

長崎短期大学 教員一覧

所属	氏名	職名	学位	担当授業科目
食物科	林田美鳥	学科長・教授	家政学士	調理理論
食物科	平田安喜子	教授	家政学士	公衆衛生学
食物科	小玉智章	准教授	博士（学術）	栄養学
食物科	谷口英司	講師		調理理論
食物科	市瀬尚子	講師	修士（健康管理学）	食品学
食物科	西田江里	講師	修士（農学）	栄養指導論
食物科	柏木絹代	助手	準学士	調理実習
食物科	馬場智子	助手	修士（健康管理等）	調理学実習
食物科	外尾垂利珠	助手	修士（健康管理等）	調理実習
保育学科 保育専攻	安部恵美子	学長・教授	文学修士	保育原理特論
保育学科 保育専攻	川原ゆかり	副学長・介護福祉専攻長・教授	教育学士	保育学特別
保育学科 保育専攻	陣内敦	専攻科保育専攻科長・教授	芸術学修士	表現造形活動
保育学科 保育専攻	中尾健一郎	学科長・教授	修士（体育学）	子どもと運動
保育学科 保育専攻	花城暢一	保育専攻長・准教授	修士（社会福祉学）	社会的養護
保育学科 保育専攻	友廣憲子	准教授	芸術学士	表現音楽活動
保育学科 保育専攻	吉田美恵子	准教授	準学士	保育内容総論
保育学科 保育専攻	戸田恵理子	講師	修士（教育学）	乳児保育
専攻科・保育学科 保育専攻	澤田須賀子	講師	修士（教育学）	実習指導
保育学科 保育専攻	座間味愛理	講師	修士	保育の心理学
保育学科 保育専攻	小浦康平	講師	工学修士	コンピューター演習
保育学科 保育専攻	藤野正和	助教	修士（文学）	障がい児保育
保育学科 保育専攻	井上遥	助教	修士（文学）	実習指導
保育学科 介護福祉専攻	大橋和博	教授	経済学士・社会学士	介護福祉特別演習
保育学科 介護福祉専攻	富場康	教授	教育学士	国語表現法
保育学科 介護福祉専攻	小嶋美子	教授	博士（日本文学）	Awe Some Sasebo
保育学科 介護福祉専攻	藤島法仁	准教授	博士（水産学）	社会の理解
保育学科 介護福祉専攻	井上美代子	准教授	修士（社会学）	発達と老化の理解
保育学科 介護福祉専攻	北村光子	准教授	学術福祉修士	介護の基本
保育学科 介護福祉専攻	宮元預羽	講師	修士（心理学）	介護総合演習
保育学科 介護福祉専攻	萩原宏美	講師	準学士	茶道文化
国際コミュニケーション学科	中野明人	教授	法学修士・学術修士	キャリア支援講座
国際コミュニケーション学科	牟田美信	教授	言語学修士	実践英語音声学
国際コミュニケーション学科	Luc Roberge	准教授	Master of Arts	英会話
国際コミュニケーション学科	小松義隆	講師	英語学修士	英語コミュニケーション
国際コミュニケーション学科	章潔	講師	博士（地域マネジメント）	中国語会話
国際コミュニケーション学科	藤原由衣子	助教	学士（言語・文化）	留学生への日本語授業

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
林田 美鳥	はやしだ みとり	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	調理・栄養コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
学生という貴重な体験を十分に楽しみ、そして活かし、卒業時には『私が雇う側だったら、私を雇う』というぐらいの自信にあふれた人間に成長されるよう、サポートしていきたいと思っています。		
担当科目		
調理理論 I～V(調理)	食文化概論(調理)	給食経営管理論(調理)
調理学(栄養)	調理学実習 I～IV(栄養)	給食経営管理論(栄養)
生活援助技術(福祉専攻)	調理実習 I・II(製菓)	
専門分野(学問分野/専攻)		
調理学	食文化	食生活
研究テーマ(研究領域)		
効果的な調理師養成方法	短大生の食生活	
学歴・学位・免許資格		
昭51年3月	共立女子大学家政学部食物学科管理栄養士専攻卒業 家政学士	
昭58年9月	管理栄養士 登録	
職歴		
昭55年4月	社会福祉法人 しらぬい学園 栄養課 就職	(平成5年3月まで)
平5年4月	長崎短期大学 食物科 講師	
平16年4月	長崎短期大学 食物科 助教授	
平20年4月	長崎短期大学 食物科 教授	(現在に至る)
平23年4月	長崎短期大学 FD/SD委員会委員長	
平24年4月	就職委員会委員長、教務委員、自己点検評価委員	
平26年4月	学科長、運営委員	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平17年3月	保育教育におけるFD研究(共著)	長崎短期大学研究紀要、第17号、63-74頁
平22年度～	フルコース会食会のもたらす教育効果の研究 研究代表者	
平23年度	佐々町での農業体験と一日レストランの開催 分担研究者	
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平12年4月	長崎国際大学 人間社会学部 社会福祉学科 非常勤講師	(現在に至る)
平16年度	川棚町シルバー人材・職業能力開発センター・介護養成講座 講師	(平成18年度まで)
平16年度	大瀬戸町社会福祉協議会・介護養成講座 講師	(平成18年度まで)
平16年度	佐世保市社会福祉協議会・介護養成講座 講師	(平成18年度まで)
平16年度	長崎県介護労働安定センター 介護援助員養成講座 講師	(平成23年度まで)
平16年度	波佐見町社会福祉協議会開催 食事サービス研修会 講師	(平成23年度まで)
平19年度	椎木町独居高齢者交流会 運営主管	(現在に至る)
平21年8月	教員免許状更新講習 講師	(現在に至る)

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
平田 安喜子	ひらた あきこ	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	製菓コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
優れた製菓衛生師になる前に、当たり前の方が出来る社会人になってほしいと願っています。 目標に向かって努力する学生さんへ、最大限の援助をしたいと思います		
担当科目		
公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(製菓)	カフェ学(製菓)	栄養学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(調理)
総合演習(製菓)	トータルコーディネート(製菓)	製菓実習 補助(製菓)
インターンシップ(製菓)	総合演習Ⅰ(製菓)	食品学Ⅰ・Ⅱ(調理)
専門分野(学問分野/専攻)	研究テーマ(研究領域)	
栄養学	子どもの食(幼児の食育活動)、課外活動の教育効果	
所属学会		
日本栄養士学会		
学歴・学位・免許資格		
平元年3月	山口県立山口女子大学家政学部食物栄養学科食物栄養学専攻卒業(家政学士 栄養士免許 取得)	
平2年10月	管理栄養士登録(第49509号)	
平15年4月	製菓衛生師免許取得(長崎県 第1721号)	
平17年9月	ギフト・ラッピングコーディネーター資格取得(第4211号)	
職歴		
平元年5月	大分県 大分保健所 普及課(栄養士 産休代替)(6ヶ月)	
平3年4月	長崎短期大学 食物科 助手	
平5年4月	長崎短期大学 食物科 講師	
平17年4月	長崎短期大学 食物科 助教授	
平19年4月	長崎短期大学 食物科 准教授	
平22年4月	長崎短期大学 食物科 教授(現在に至る)	
教務委員・入試募集広報委員会・茶道文化委員会・大学教育入門委員会・高大連携委員会・国際交流委員会		
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平19年3月	食育を通じての短大と地域の子どもたちとの交流事業の展開	長崎短期大学研究紀要、第19号、43-52頁
平20年3月	本学における職業教育の現状と課題	長崎短期大学研究紀要、第20号、75-94頁
平22年3月	製菓コース 課外活動の教育効果について	長崎短期大学研究紀要、第22号、57-66頁
平24年3月	製菓コース 課外活動の教育効果について(その2)	長崎短期大学研究紀要、第24号、49-57頁
平25年3月	製菓コース 課外活動の教育効果について(その3)	長崎短期大学研究紀要、第25号
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平16年6月	世知原福祉会への慰問活動(製菓コース) 平成20年度までの5年間	
平20年11月	佐世保市立大久保小学校 学校保健委員会講師(2回実施)	
平20年8月	(財)介護労働安定センター 介護職員基礎研修「食生活の支援」講師(年1回 平成23年度まで)	
平21年9月	福祉・介護サービスチャレンジ教室(長崎県福祉保健課) 講師(2010年 計2回)	
平22年7月	日野幼稚園 食育活動(年3回 現在に至る)	
平22年9月	佐世保市シルバー人材センター主催 高齢者生活支援講習会 講師	
平24年4月	日野幼稚園 食育通信(毎月1回 現在に至る)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
小玉 智章	こだま ともあき	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	栄養士コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
自分の命を預けられる(信頼できる)栄養士の育成を目指します!		
担当科目		
生化学	生化学実習	栄養学
栄養士論	総合演習A・B	
専門分野(学問分野/専攻)		
栄養生理学	応用栄養学	生化学
研究テーマ(研究領域)		
ホルモンによる摂食調節メカニズムの解明	グレリンが癌の進展に及ぼす作用の解明	酒粕の生活習慣病に対する改善効果の解明
所属学会		
日本栄養・食糧学会	日本栄養改善学会	日本組織細胞化学会
学歴・学位・免許資格		
平 11 年 3 月	栄養士免許 取得(第 4839 号)	
平 11 年 12 月	管理栄養士 登録(第 91948 号)	
平 19 年 3 月	京都府立大学大学院人間環境科学研究科博士後期課程食環境科学専攻 博士(学術)取得(第 9 号)	
職歴		
平 18 年 4 月	長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科 助手	(平成 21 年 3 月まで)
平 21 年 4 月	長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科 助教	(平成 22 年 3 月まで)
平 22 年 4 月	長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科 講師	(平成 28 年 3 月まで)
平 28 年 4 月	長崎短期大学食物科 准教授	(現在に至る)
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 21 年 3 月	栄養科学シリーズ NEXT 臨床栄養管理学各論(第 2 版)	講談社サイエンティフィック
平 21 年 4 月	N ブックス実験シリーズ 基礎栄養学実験	健帛社
平 24 年 3 月	ブラックタイガーエビ <i>Penaeus monodon</i> におけるマイナーアレルゲンの同定	長崎国際大学論叢第 12 巻 : pp. 133~140
平 27 年 4 月	三訂マスター応用栄養学	健帛社
平 27 年 7 月	栄養科学シリーズ NEXT 解剖生理学実習	講談社サイエンティフィック
平 28 年 1 月	Effects of Compounded Human Ghrelin in a Mouse Model of Pancreatic Carcinoma	JOP. Journal of the Pancreas. 08; 17(1):216.
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 22 年 11 月	特定非営利活動法人日本栄養改善学会評議員(現在に至る)	
年 月		
年 月		

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
谷口 英司	たにぐち えいじ	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	製菓コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
自分から学生へ伝えられる技能は出し惜しみしない、手を抜かない。 プロフェッショナルと呼ばれる人は、専門分野に関して一般の方よりも高い意識・深い知識を持つ必要があり、またその考え方を継続していかなければなりません。 今まで一般的な感覚で「当たり前」と思っていたレベルを高め、「プロフェッショナル」を目指す指導を行う事を心掛けています。		
担当科目		
製菓実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(製菓)	製菓理論Ⅰ・Ⅳ・Ⅴ(製菓)	調理学実習Ⅰ(栄養)
専門分野(学問分野/専攻)		
菓子製造技術(洋菓子)		
研究テーマ(研究領域)		
菓子材料に関する研究	長崎短期大学オリジナル製品の制作	
学歴・学位・免許資格		
平 10 年 3 月	学校法人 日本食品技術専門学校(みかしほ学園) 卒業	
平 10 年 9 月	製菓衛生師免許 取得	
職歴		
平 10 年 4 月	お菓子のアトリエ ラ・マドレーヌ 入社	(平成 18 年 5 月まで)
平 18 年 6 月	株式会社 チャイナロードジャパン 入社	(平成 20 年 3 月まで)
平 20 年 4 月	長崎短期大学 食物科 講師	
平 20 年 4 月	学生委員会 就職委員会 入試募集・広報委員会 委員	
平 24 年 4 月	学生委員会 就職委員会 入試募集・広報委員会 図書委員会 委員	
平 28 年 4 月	国際交流・地域連携委員会 委員	
平 28 年 4 月	私立大学研究ブランディング事業計画 委員会 委員	
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 20 年～	市民公開講座へのパンおよび製菓の提供(製造・サービス指導)	(現在に至る)
平 20 年 10 月	民間講師(長崎県立 北松農業高等学校への出張授業) ※年1回 定期的に開催	
平 21 年～	製菓衛生師国家試験対策講座 講師	(現在に至る)
平 22 年～	地域住民を迎えての喫茶実習指導	(現在に至る)
平 22 年 9 月	韓国究磨専門学校で洋菓子の製作実演	
平 24 年 2 月	短大フェア(JR 九州ホール、2 月 26 日)にて製作実演	(現在に至る)
平 26 年 6 月	長崎県洋菓子技術コンテスト・ジャパンケーキショー-東京 学生出展作品 実技指導	(現在に至る)
平 26 年 6 月	市民公開講座「製菓実技 お菓子作りの技とコツ・卵(卵白)が泡立つ理由とは？」 講師	
平 28 年 3 月	長崎短期大学研究紀要 「製菓コース<製菓製造における技術習得と即戦力となる人材の育成について> 長崎県洋菓子技術コンテストとジャパンケーキショーへの出展作品制作の成果」 執筆	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
西田 江里	にしだ えり	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	栄養士コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
栄養士として自分に何ができるのか、何をすべきなのかを考えてもらえる授業をしていきたいと思っています。		
担当科目		
栄養指導論Ⅰ・Ⅱ	栄養指導論実習Ⅰ・Ⅱ	公衆栄養学
給食経営管理実習Ⅰ(学内)	給食経営管理実習Ⅱ・Ⅲ(学外)	学外事前・事後指導
専門分野(学問分野/専攻)		
栄養教育	食育	健康心理学
研究テーマ(研究領域)		
地域における食育	摂食障害に関するリテラシー	
所属学会		
日本栄養士会	日本栄養改善学会	日本食生活学会
日本摂食障害学会	日本産業カウンセラー協会	
学歴・学位・免許資格		
平成13年 3月	熊本県立大学生活科学部食物栄養学科卒業	
平成13年 8月	管理栄養士登録(第101001号)	
平成16年 3月	九州大学大学院生物資源環境科学府博士前期課程生物機能学専攻修了 修士(農学)	
平成23年 3月	産業カウンセラー登録(登録番号 09009400)	
職歴		
平成16年 4月	長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科助手(平成28年3月まで)	
平成28年 4月	長崎短期大学食物科講師(現在に至る)	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成26年12月	成人女性の就業状況の違いと食生活の差との関連	栄養学雑誌 第72巻 6号 p311-317
平成25年3月	女性の年齢と食育の認識が食生活に及ぼす影響	長崎国際大学論叢 第13巻 p105-114
平成24年3月	佐世保市民における食育の認知及び実践	長崎国際大学論叢 第12巻 p113-122
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平成17年10月	九州文化学園調理師専修学校 栄養学 非常勤講師(平成19年3月まで)	
平成17年10月	九州文化学園調理師専修学校 公衆衛生学 非常勤講師(平成18年3月まで)	
平成19年4月	九州文化学園調理師専修学校 食品学 非常勤講師(平成28年3月まで)	
平成21年10月	佐世保市医師会看護専門学校看護科 公衆衛生学 非常勤講師(平成21年11月まで)	
平成21年11月	佐世保市医師会看護専門学校看護科 衛生統計学 非常勤講師(平成22年1月まで)	
平成22年10月	佐世保市「食育に関するアンケート調査」集計・分析業務(平成23年3月まで)	
平成23年5月	佐世保市食肉衛生検査所食育事業「お肉ができるまで」開催補助(平成27年まで)	
平成24年 1月	佐世保市「佐世保市民の健康に関する実態調査」集計・分析業務(平成24年3月まで)	
平成24年4月	長崎県栄養士会佐世保支部運営委員(平成26年まで)	
平成27年4月	平成27年度科学研究費補助金交付(平成30年まで)	
平成28年5月	西九州大学短期大学部との包括連携協定の委員(現在に至る)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
柏木 絹代	かしわぎ きぬよ	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	調理コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)	調理に関する技術・技能向上のために、放課後等も個別の指導をおこなっています。積極的に実習室を活用して、2年間で自分自身を磨きましょう。	
担当科目	調理実習・・・(調理) 総合演習A・B(調理) 総合調理技術実習・・・(調理) 集団給食実習(調理) インターンシップ・・・(調理) 栄養学(製菓)	
専門分野(学問分野/専攻)		
研究テーマ(研究領域)		
所属学会		
学歴・学位・免許資格	平 11 年 3 月 調理師免許証 平 13 年 3 月 長崎短期大学 食物科卒 平 13 年 3 月 栄養士免許証 平 13 年 3 月 中学校教諭二種免許状(家庭) 平 15 年 9 月 高等学校助教諭免許状(家庭)	
職歴	平 13 年 4 月 日清医療食品株式会社 南九州支店 勤務 平 15 年 10 月 鹿児島県立宮之城農業高等学校 講師 平 18 年 4 月 鹿児島県立鹿児島西高等学校 助教諭 平 21 年 4 月 鹿児島県立野田女子高等学校 助教諭 平 23 年 4 月 長崎短期大学 食物科 講師	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 19・20 年度	鹿児島市まち美化推進団体認定ボランティア活動 指導助言	
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)	平 23・24 年度 佐々町での農業体験と一日レストランの開催 指導助言 平 23・24 年度 フルコース会食会のもたらす教育効果の研究 指導助言	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
馬場 智子	ばば さとこ	助手
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	栄養士コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
仲間との様々な実習を通して、技術の習得だけではなくコミュニケーション能力や食への関心も身に付けた栄養士を目指しましょう!		
担当科目		
調理学実習 I	調理学実習 II	総合調理実習
調理実習 IV	調理実習 V	高度調理技術実習 II
茶道文化		
専門分野(学問分野/専攻)		
調理科学		
研究テーマ(研究領域)		
摂食・嚥下機能について		
所属学会		
公益社団法人 日本栄養士会		
学歴・学位・免許資格		
平成 26 年 3 月	長崎国際大学 健康管理学部 健康栄養学科 卒業	
平成 26 年 3 月	栄養士免許 習得(第 14606 号)	
平成 26 年 5 月	管理栄養士免許 登録(第 188362 号)	
平成 28 年 3 月	長崎国際大学大学院 健康管理学研究科 健康栄養学専攻 修了	
職歴		
平成 24 年 4 月	ティーチングアシスタント(茶道文化 I A, I B, II A)	(平成 25 年 9 月まで)
平成 26 年 10 月	ティーチングアシスタント(栄養情報処理)	(平成 28 年 3 月まで)
平成 28 年 4 月	長崎短期大学 食物科 助手	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成 26 年 11 月	給食施設における摂食・嚥下機能に配慮した食事の取り組み	第 49 回 日本食生活学会
平成 27 年 11 月	病院・施設における摂食・嚥下機能に配慮した食事形態	第 51 回 日本食生活学会
平成 28 年 2 月	施設における摂食・嚥下機能に対応した食事のテクスチャーに関する研究	長崎国際大学大学院 修士論文発表会
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
外尾 亜利珠	ほかお ありす	助手
所属(学科)	(専攻・コース)	
食物科	栄養士コース	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
栄養学、調理実習、実験実習など内容の濃い授業ばかりですが、学生の短大生活が充実するようにサポートしていきたいと思います。		
担当科目		
調理実習Ⅳ	高度調理技術実習Ⅰ	製菓実習Ⅲ
総合演習A	総合演習B	フードサービス
解剖生理学実習	生化学実習	栄養指導論実習Ⅰ
食品衛生学実験	茶道文化	
専門分野(学問分野/専攻)		
分子栄養学		
研究テーマ(研究領域)		
妊娠期のカルシウム制限が胎児び仔に及ぼす影響		
所属学会		
公益社団法人 日本栄養士会		
学歴・学位・免許資格		
平成26年3月 長崎国際大学 健康管理学部 健康栄養学科 卒業		
平成26年3月 栄養士免許 取得(第14611号)		
平成26年5月 管理栄養士免許 登録(第185779号)		
平成28年3月 長崎国際大学 健康管理学研究科 健康栄養学専攻 修了		
職歴		
平成26年1月	ティーチングアシスタント(栄養情報処理)	(平成28年3月まで)
平成28年4月	長崎短期大学 食物科 助手	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成28年2月	妊娠期のカルシウム制限が胎児及び仔に及ぼす影響	長崎国際大学大学院 修士論文発表
平成27年11月	妊娠期のカルシウム制限が胎児のIGF-1発現に及ぼす影響	第51回 日本食生活学会
平成26年11月	母体の鉄制限が胎児のGLUT発現に及ぼす影響	第49回 日本食生活学会
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
安部 恵美子	あべ えみこ	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
短期大学は、卒業後に職場や地域で活躍する人を育てるという使命を持っています。一人一人の学生が、長崎短大で実力をつけて、希望を持って社会へ出ることができるよう、サポートをしたいと思います。		
担当科目		
大学教育入門	教師論	
保育職特論	保育原理特論	文書講読プレゼンスキル演習
専門分野(学問分野/専攻)		
教育学	高等教育論	保育学(保育制度と保育者養成)
研究テーマ(研究領域)		
短期高等教育に関する研究 (歴史研究 国際比較 機関比較)	短期高等教育の方法論の開発	保育者養成の展望
所属学会		
日本高等教育学会	大学教育学会	日本教育社会学会
九州教育学会	日本インターンシップ学会	日本保育学会
学歴・学位・免許資格		
昭57年3月 奈良女子大学大学院文学研究科教育学専攻修士課程修了(文学修士)		
職歴		
昭57年4月 九州文化学園短期大学(昭60年長崎短期大学に校名変更)幼児教育学科講師		
昭60年4月 長崎短期大学幼児教育学科助教授		
平7年4月 長崎短期大学幼児教育学科教授		
平16年4月 長崎短期大学副学長・保育学科教授		
平18年4月 長崎短期大学学長・保育学科教授 現在に至る		
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平19年3月	保育計短期大学卒業生の進路キャリア形成と短大評価Ⅱ	長崎短期大学研究紀要、第19号、59-72頁
平20年3月	本学における職業教育の現状と課題(共著)	長崎短期大学研究紀要、第20号、75-94頁
平22年3月	「在学生調査」からみた長崎短期大学の教育(共著)	長崎短期大学研究紀要、第22号、1-20頁
平22年6月	短期大学の学生調査 キャリア教育・職業教育の探究(共著)	大学教育学会第32回大会(愛媛大学)
平23年3月	短期大学の学生調査 キャリア教育・職業教育の探究(共著)	短期大学コンソーシアム九州紀要 第1号
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平18年5月	全国保育士養成協議会理事	
平20年5月	全国保育士養成協議会常任理事(同協議会九州ブロック会長)	
平21年10月	短期大学コンソーシアム九州推進委員会委員長	
平22年8月	長崎県少年保護育成審議会委員長	
平22年10月	日本インターンシップ学会第11回大会実行委員長	
平23年4月	長崎県障害者福祉事業団 理事兼評議員	
平23年4月	九州地方社会保険医療協議会	
平24年2月	九州地区私立短期大学協会 会長	
平24年5月	日本私立短期大学協会 副会長	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
川原 ゆかり	かわはら ゆかり	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
副学長		
教育モットー(学生へのメッセージ)		
誰かのために 何かのために！ 子どもは私たちの希望・愛・繋がる歴史・いのち・未来		
担当科目		
保育原理(保育)	女性学(保育)	
保育学特別演習(保育)	保育実践演習(保育)	
発達障害各論(専攻科)	保育児童(子育て)相談(専攻科)	
臨床心理学特論(専攻科)		
専門分野(学問分野/専攻)		
児童福祉	心理臨床	
研究テーマ(研究領域)		
1) 触法・被疑者となった高齢・障害者への支援の研究		
2) 保育者養成校に対する地域ニーズに関する研究 ～未就学児を持つ保護者のサポートニーズと保育の専門性に着目して～		
3) 保育者養成校に対する地域ニーズに関する研究 ～保育者の成長プロセスに着目した養成校の在り方の検討～		
4) 長崎短期大学のホスピタリティの育成における教育効果に着目して		
所属学会		
日本描画テスト・描画療法学会	日本心理臨床学会	九州臨床心理学会
長崎県精神保健福祉協会	医療と福祉を考える会	
学歴・学位・免許資格		
昭44年3月	長崎大学教育学部卒業	小学校教諭一級普通免許 幼稚園教諭二級普通免許 養護教諭二級普通免許
職歴		
平13年4月	長崎県中央児童相談所長	(平成19年3月まで)
平16年4月	長崎大学医学部 非常勤講師	(現在に至る)
平19年4月	長崎短期大学 保育学科 准教授	～平成21年3月 同教授 平成21年4月～現在
平23年4月	長崎短期大学 保育学科長	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平19年10月	アスペルガー一症候群の歴史と現場から究める	至文堂
平20年4月	罪を犯した障がい者の地域生活支援に関する研究	
平21年4月～	触法・被疑者となった高齢者・障害者への支援に関する研究	
平成23年3月		

平 24 年 3 月	認知症ケア(DVD)	NHK厚生文化事業団
平成 25 年 4 月	厚生労働省社会福祉推進事業「長崎県調査支援研究」	
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他)		
平成 16 年 4 月	長崎大学非常勤講師	(現在に至る)
平成 20 年 10 月	社会福祉法人南高愛隣会評議員	(現在に至る)
平成 21 年 8 月	教員免許状更新講習 講師	(現在に至る)
平成 21 年 9 月	佐世保市立北中学校・高等学校スクールカウンセラー	(平成 23 年 3 月まで)
平成 23 年 4 月	平戸市公立保育所在り方検討委員会	(平成 24 年 4 月まで)
平成 23 年 10 月	佐世保市保育所施設整備計画策定委員会	(現在に至る)
平成 24 年 4 月	厚生労働省モデル事業・長崎県障害者審査会委員	(平成 25 年 3 月まで)
平成 25 年 4 月	社会福祉法人児童養護施設スーパーバイザー	(現在に至る)
平成 25 年 4 月	厚生労働省社会福祉推進事業・長崎県障害者調査支援委員会委員長	(平成 26 年 3 月まで)
平成 25 年 7 月	佐世保市子ども・子育て会議委員・施設型給付部会委員長	(現在に至る)
平成 26 年 4 月	佐世保市立児童養護施設民間委譲先候補選定委員会委員長	(平成 27 年 3 月まで)
平成 27 年 4 月	九州文化学園歯科衛生士学院学校評価委員	(平成 28 年 3 月まで)
平成 27 年 5 月	佐世保市地方創生推進協議会 部会員	(現在に至る)
平成 27 年 12 月	佐世保市総合計画審議会委員	(平成 29 年 12 月)
平成 28 年 9 月	社会福祉法人南高愛隣会 佐世保中央運営推進委員	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
陣内 敦	じんのうち あつし	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
専攻科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
実践的な造形ワークショップを取り入れた授業によって、保育実践力とコミュニケーション力を培っていきたくと考えています。子どもとしっかり向き合い、子どもの創造性を伸ばすことができる保育者を目指してください。		
担当科目		
【専攻科】	修了研究ⅠⅡⅣⅤ	図画工作研究ⅠⅡ
保育内容(表現造形)研究Ⅰ	芸術論	
【保育専攻】	卒業研究ⅠⅡ	保育内容演習Ⅰ(表現造形活動)
保育実践演習(教職実践演習 幼稚園)	子どもと造形 a b	
【介護福祉専攻】	福祉文化	
専門分野(学問分野/専攻)		
造形教育	芸術学	
研究テーマ(研究領域)		
造形を通じた子育て支援	絵画制作	
学歴・学位・免許資格		
昭59年3月	佐賀大学教育学部特別教員養成課程(美術専攻)卒業 学士(教育学) 中学校教諭1級普通免許状(美術)取得	
昭60年3月	佐賀大学教育専攻科(美術工芸専攻)修了 高等学校教諭1級普通免許状(美術)取得	
平元年3月	筑波大学大学院芸術研究科修士課程(美術専攻)修了 修士(芸術学)取得	
職歴		
平3年4月	佐賀大学文化教育学部 非常勤講師(「西洋画」「素描」担当)(平成16年9月まで)	
平4年4月	学校法人松尾学園弘学館中学校・高等学校 教諭(「美術」担当)(平成6年3月まで)	
平6年4月	長崎短期大学幼児教育学科 講師	
平9年4月	長崎短期大学幼児教育学科 助教授	
平16年4月	長崎短期大学保育学科 教授	
平21年4月	長崎短期大学 専攻科長(現在に至る) 教務委員長(平成24年3月まで)	
平23年4月	長崎短期大学 学長補佐 ALO(現在に至る)	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平28年4月	絵画私論6「挿絵考」～バラッドのイラスト制作～	長崎短期大学研究紀要 第28号
平26年4月	専攻科保育専攻6年間の軌跡(1)—在学時・修了時・修了後における学習成果の検証結果—(共著)	長崎短期大学研究紀要 第26号
平26年4月	絵画私論4「挿絵考」～マザーグースのイラスト制作～	長崎短期大学研究紀要 第26号
平28年8月	磁場展(絵画グループ発表)(平成7年よりほぼ毎年)	佐賀県立美術館(佐賀市)他
平28年1月	個展(顔彩を用いた絵画)	ギャラリープチフォルム(大阪市)
平27年1月	個展(顔彩を用いた絵画)	ギャラリーシルクロ(佐賀市)
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平18年	長崎短期大学主催のびのびワークショップ(造形を通じた子育て支援活動)運営(毎年開催)	
平25年	社会福祉法人叡智の会 理事	

教員紹介

氏名 中尾 健一郎	ひらがな なかお けんいちろう	職位(教授/准教授/講師/助教/助手) 教授																		
所属(学科) 保育学科	(専攻・コース) 保育専攻																			
教育モットー(学生へのメッセージ) 子どもたちの健康づくり、遊びや運動、そしてその環境について学生のみなさんと一緒に楽しく体を動かしながら考えています。																				
担当科目 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">体育研究 I (専攻科)</td> <td style="width: 33%;">生涯スポーツ(専攻科)</td> <td style="width: 33%;">卒業研究 I・II (保育専攻)</td> </tr> <tr> <td>保育実践演習(教職実践演習 幼稚園)(保育専攻)</td> <td>スポーツ科学(保育専攻・介護福祉専攻)</td> <td>保育内容演習 I (健康)(保育専攻)</td> </tr> <tr> <td>子どもと運動(保育専攻)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			体育研究 I (専攻科)	生涯スポーツ(専攻科)	卒業研究 I・II (保育専攻)	保育実践演習(教職実践演習 幼稚園)(保育専攻)	スポーツ科学(保育専攻・介護福祉専攻)	保育内容演習 I (健康)(保育専攻)	子どもと運動(保育専攻)											
体育研究 I (専攻科)	生涯スポーツ(専攻科)	卒業研究 I・II (保育専攻)																		
保育実践演習(教職実践演習 幼稚園)(保育専攻)	スポーツ科学(保育専攻・介護福祉専攻)	保育内容演習 I (健康)(保育専攻)																		
子どもと運動(保育専攻)																				
専門分野 (学問分野/専攻) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">体育学</td> <td style="width: 33%;">体育・スポーツ経営学</td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table>			体育学	体育・スポーツ経営学																
体育学	体育・スポーツ経営学																			
研究テーマ (研究領域) 子どもの運動生活について																				
所属学会 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">日本保育学会</td> <td style="width: 33%;">日本体育・スポーツ経営学会</td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table>			日本保育学会	日本体育・スポーツ経営学会																
日本保育学会	日本体育・スポーツ経営学会																			
学歴・学位・免許資格 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">平 5 年 3 月</td> <td style="width: 85%;">筑波大学 修士課程 体育研究科 終了</td> </tr> <tr> <td>平 5 年 3 月</td> <td>修士(体育学)</td> </tr> <tr> <td>平 5 年 3 月</td> <td>教育職員高等学校教諭専修免許状(保健体育)</td> </tr> <tr> <td>平 5 年 3 月</td> <td>教育職員中学校教諭専修免許状(保健体育)</td> </tr> </table>			平 5 年 3 月	筑波大学 修士課程 体育研究科 終了	平 5 年 3 月	修士(体育学)	平 5 年 3 月	教育職員高等学校教諭専修免許状(保健体育)	平 5 年 3 月	教育職員中学校教諭専修免許状(保健体育)										
平 5 年 3 月	筑波大学 修士課程 体育研究科 終了																			
平 5 年 3 月	修士(体育学)																			
平 5 年 3 月	教育職員高等学校教諭専修免許状(保健体育)																			
平 5 年 3 月	教育職員中学校教諭専修免許状(保健体育)																			
職歴 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">平 5 年 4 月</td> <td style="width: 85%;">筑波大学 筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官(体育科学系担当・準研究員)</td> </tr> <tr> <td>平 10 年 4 月</td> <td>電気通信大学 非常勤講師</td> </tr> <tr> <td>平 13 年 4 月</td> <td>長崎短期大学 講師 (平 16 年 3 月まで)</td> </tr> <tr> <td>平 19 年 4 月</td> <td>長崎短期大学 講師</td> </tr> <tr> <td>平 22 年 4 月</td> <td>長崎短期大学 准教授 (学生委員会 委員長)</td> </tr> <tr> <td>平 24 年 4 月</td> <td>長崎短期大学 教授 (保育専攻長)</td> </tr> <tr> <td>平 28 年 4 月</td> <td>長崎短期大学 教授 (保育学科長)</td> </tr> </table>			平 5 年 4 月	筑波大学 筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官(体育科学系担当・準研究員)	平 10 年 4 月	電気通信大学 非常勤講師	平 13 年 4 月	長崎短期大学 講師 (平 16 年 3 月まで)	平 19 年 4 月	長崎短期大学 講師	平 22 年 4 月	長崎短期大学 准教授 (学生委員会 委員長)	平 24 年 4 月	長崎短期大学 教授 (保育専攻長)	平 28 年 4 月	長崎短期大学 教授 (保育学科長)				
平 5 年 4 月	筑波大学 筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官(体育科学系担当・準研究員)																			
平 10 年 4 月	電気通信大学 非常勤講師																			
平 13 年 4 月	長崎短期大学 講師 (平 16 年 3 月まで)																			
平 19 年 4 月	長崎短期大学 講師																			
平 22 年 4 月	長崎短期大学 准教授 (学生委員会 委員長)																			
平 24 年 4 月	長崎短期大学 教授 (保育専攻長)																			
平 28 年 4 月	長崎短期大学 教授 (保育学科長)																			
教育研究業績 <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 55%;">著書、学術論文等の名称</th> <th style="width: 30%;">発行所、発表雑誌等又は発表学会等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平 20 年 3 月</td> <td>本学における体育・スポーツ経営の課題(単著)</td> <td>長崎短期大学研究紀要、第 20 号、25-38 頁</td> </tr> <tr> <td>平 22 年 3 月</td> <td>地域の子育て環境に関する考察～地域交流を通して～(共著)</td> <td>長崎短期大学研究紀要、第 22 号、21-38 頁</td> </tr> <tr> <td>平 25 年 3 月</td> <td>地域交流行事の効果について～椎木町餅つき交流会を事例として～(単著)</td> <td>長崎短期大学研究紀要 第 25 号、99-109 頁</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 3 月</td> <td>本学卒業生男性保育者の動向・意識の分析と「男性保育者の会」設立に向けた取り組みについて</td> <td>長崎短期大学研究紀要 第 27 号、1-9 頁</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 3 月</td> <td>幼児の豊かな運動生活づくりに向けた環境整備に関する予備的研究</td> <td>長崎短期大学研究紀要 第 27 号、11-22 頁</td> </tr> </tbody> </table>				著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等	平 20 年 3 月	本学における体育・スポーツ経営の課題(単著)	長崎短期大学研究紀要、第 20 号、25-38 頁	平 22 年 3 月	地域の子育て環境に関する考察～地域交流を通して～(共著)	長崎短期大学研究紀要、第 22 号、21-38 頁	平 25 年 3 月	地域交流行事の効果について～椎木町餅つき交流会を事例として～(単著)	長崎短期大学研究紀要 第 25 号、99-109 頁	平成 27 年 3 月	本学卒業生男性保育者の動向・意識の分析と「男性保育者の会」設立に向けた取り組みについて	長崎短期大学研究紀要 第 27 号、1-9 頁	平成 27 年 3 月	幼児の豊かな運動生活づくりに向けた環境整備に関する予備的研究	長崎短期大学研究紀要 第 27 号、11-22 頁
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等																		
平 20 年 3 月	本学における体育・スポーツ経営の課題(単著)	長崎短期大学研究紀要、第 20 号、25-38 頁																		
平 22 年 3 月	地域の子育て環境に関する考察～地域交流を通して～(共著)	長崎短期大学研究紀要、第 22 号、21-38 頁																		
平 25 年 3 月	地域交流行事の効果について～椎木町餅つき交流会を事例として～(単著)	長崎短期大学研究紀要 第 25 号、99-109 頁																		
平成 27 年 3 月	本学卒業生男性保育者の動向・意識の分析と「男性保育者の会」設立に向けた取り組みについて	長崎短期大学研究紀要 第 27 号、1-9 頁																		
平成 27 年 3 月	幼児の豊かな運動生活づくりに向けた環境整備に関する予備的研究	長崎短期大学研究紀要 第 27 号、11-22 頁																		
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">平 20 年 4 月</td> <td style="width: 60%;">全国保育士養成協議会 九州ブロック協議会 事務局 幹事</td> <td style="width: 25%;">(平 24 年 3 月まで)</td> </tr> <tr> <td>平 25 年 3 月</td> <td>一般社団法人 日本保育学会第 66 回大会実行委員会 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平 25 年 7 月</td> <td>長崎県「スポーツを通じたコミュニティ活性化推進事業」専門部会 委員(平 27 年 3 月まで)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平 26 年 6 月</td> <td>長崎県佐々町子ども・子育て会議 委員(副委員長)</td> <td></td> </tr> </table>			平 20 年 4 月	全国保育士養成協議会 九州ブロック協議会 事務局 幹事	(平 24 年 3 月まで)	平 25 年 3 月	一般社団法人 日本保育学会第 66 回大会実行委員会 委員		平 25 年 7 月	長崎県「スポーツを通じたコミュニティ活性化推進事業」専門部会 委員(平 27 年 3 月まで)		平 26 年 6 月	長崎県佐々町子ども・子育て会議 委員(副委員長)							
平 20 年 4 月	全国保育士養成協議会 九州ブロック協議会 事務局 幹事	(平 24 年 3 月まで)																		
平 25 年 3 月	一般社団法人 日本保育学会第 66 回大会実行委員会 委員																			
平 25 年 7 月	長崎県「スポーツを通じたコミュニティ活性化推進事業」専門部会 委員(平 27 年 3 月まで)																			
平 26 年 6 月	長崎県佐々町子ども・子育て会議 委員(副委員長)																			

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
花城 暢一	はなしろ のぶかず	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
学生の皆さんの「夢の実現」を精一杯応援していきたいと思ひます。宜しくお願ひします。		
担当科目		
相談援助	社会的養護	卒業研究 I・II
実習指導(保育実習指導 I)	保育実習指導 III	保育実践演習(教職実践演習 幼稚園)
子ども家庭援助技術特論		
専門分野(学問分野/専攻)		
地域福祉		
研究テーマ(研究領域)		
地域子育て支援		
所属学会		
日本社会福祉学会	日本地域福祉学会	
学歴・学位・免許資格		
平 11 年 3 月	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了 社会福祉学修士	
職歴		
平 13 年 4 月	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所(事務局員)	(平成 15 年 3 月まで)
平 14 年 9 月	日本社会事業大学実習指導講師(非常勤)(見学実習指導)	(平成 14 年 12 月まで)
平 15 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 講師	(平成 24 年 3 月まで)
平 15 年 4 月	教務課(平成 17 年 3 月まで)(平成 18 年 4 月から再任)(平成 23 年 4 月～平成 25 年 3 月まで教務委員会副委員長)	
平 16 年 4 月	就職委員	(平成 25 年 3 月まで)
平 17 年 4 月	学生課	(平成 18 年 3 月まで)
平 21 年 4 月	入試募集広報委員	(平成 25 年 3 月まで)
平 24 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 准教授 (平成 28 年 4 月より保育学科保育専攻長)	(現在に至る)
平 25 年 4 月	教務委員長(平成 28 年 3 月まで)(平成 28 年 4 月～教務委員会副委員長)	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 12 年 11 月	『地域を基盤とした福祉教育における社会福祉協議会の支援のあり方ー氷見市における「保育所・幼稚園内シルバー談話室事業」の評価を通してー』	日本福祉教育・ボランティア学習学会第 6 回全国大会(学会発表)
平 19 年 3 月	地域の歴史や文化の伝承と保育者の役割	長崎短期大学研究紀要、第 19 号、73-92 頁
平 20 年 3 月	地域の歴史・文化・自然を活用した保育活動の考察	長崎短期大学研究紀要、第 20 号、11-24 頁
平 22 年 3 月	地域の子育て環境に関する考察	長崎短期大学研究紀要、第 22 号、21-38 頁
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 17 年 12 月	「総合演習」(光る紙芝居の共同制作)	
平 18 年 1 月	「総合演習・卒業研究」(ウォークラリーを通じた地域の自然や歴史・文化を子ども達に伝える試み)(以降、平 19～21、23～27 年度も実施)	
平 19 年 12 月	「総合演習」(地域の歴史や文化を学ぶ～地域に伝わる伝統的な遊び道具の作成と伝承～)	
平 20 年 2 月	「総合演習・卒業研究」(観察手帳の作成)(以降、平 20～21、23～27 年度も実施)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
友廣 憲子	ともひろ のりこ	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
宝剣手裏に在り。自分が持っている[知識・技術]を更に磨いて努力を続けていきましょう。		
担当科目		
子どもと音楽Ⅰa(ピアノ・楽典)	子どもと音楽Ⅲb(ピアノ・楽典)	卒業研究Ⅰ・Ⅱ
子どもと音楽Ⅰb(ピアノ・楽典)	保育内容(表現音楽)研究Ⅰ・Ⅱ	音楽研究Ⅰ・Ⅱ
保育内容Ⅰ(表現音楽活動)	子どもと音楽Ⅲa(ピアノ・楽典)	子どもと音楽Ⅲb(ピアノ・基礎音楽)
専門分野(学問分野/専攻)	研究テーマ(研究領域)	
音楽教育(ピアノ・声楽)	幼児のための「音楽と動きのつどい」 幼児の音楽教育	
所属学会 九州公私立大学音楽学会		
学歴・学位・免許資格		
平3年3月	大阪芸術大学芸術学部音楽教育学科卒業 芸術学士	
平3年3月	中学校教諭一種免許(音楽)資格取得(平2中1第1711号)	
平3年3月	高等学校教諭一種免許(音楽)資格取得(平2高1第1911号)	
職歴		
平3年4月	長崎短期大学 幼児教育学科	非常勤講師 (平成4年3月まで)
平4年4月	長崎短期大学 幼児教育学科	助手 (平成6年3月まで)
平6年4月	長崎短期大学 幼児教育学科	講師 (平成12年3月まで)
平12年4月	長崎短期大学 保育学科	講師 (平成18年3月まで)
平18年4月	長崎短期大学 保育学科	准教授 (現在に至る)
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平22年11月	ミュージカル「くるみわり人形」舞台演出(於:佐世保市体育文化館内コミュニティセンター5階ホール)	
平23年6月	長崎短期大学主催 市民公開講座「世界音楽めぐりパートⅦ」合唱伴奏	
平成24年6月	長崎短期大学主催 市民公開講座「世界音楽めぐりパートⅦ」出演	
平成25年6月	長崎短期大学主催 市民公開講座「世界音楽めぐりパートⅦ」出演	
平成25年8月	幼稚園教員3年目研修会「保育に生かす音楽・リズム遊び」講座	
平成25年9月	早岐保育所 職員研修音楽講座	
平成26年5月	原 聖子 友廣憲子主催 ピアノ発表会にて 情熱大陸ピアノ独奏	
平成27年6月	九州文化学園70周年記念長崎短期大学市民公開講座 世界の音楽 ピアノ独奏・2台のピアノ・ピアノ連弾	
平成27年7月	人間社会学部社会福祉学科「保育士」資格講座	
平成27年7月	防犯防止の会「椎木保育園」での防犯活動	
平成27年8月	高齢者活躍人材育成事業技能講習	
平成28年6月	長崎短期大学50周年記念市民公開講座「音楽教育の変遷とミニコンサート」	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
吉田 美恵子	よしだ みえこ	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
専攻科・保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
乳幼児の育ちゆく道に寄り添う、心もち豊かな保育者をめざして		
担当科目		
カリキュラム論(保育)	卒業研究・(保育)	保育実践特別演習(専攻科)
保育内容総論(保育)	教職実践演習(保育)	カリキュラム特論(専攻科)
保育実習指導・(保育)	実習指導(保育)	
専門分野(学問分野/専攻)		
保育・幼児教育		
研究テーマ(研究領域)		
保育の現状と、養成校から実践現場へのトランジション		
所属学会		
日本保育学会		九州保育研究会
学歴・学位・免許資格		
昭45年3月	香蘭女子短期大学保育学科 卒業	
昭45年3月	保育士資格・幼稚園教諭 種免許取得	
平2年1月	幼稚園教諭1種免許取得	
職歴		
昭45年4月	私立大野幼稚園勤務	(昭和48年3月まで)
昭48年4月	佐世保市公立幼稚園勤務	(平成5年8月まで)
平16年6月	九州文化学園幼稚園勤務	(平成19年3月まで)
平19年4月	長崎短期大学 保育学科 助教	(平成20年3月まで)
平20年4月	長崎短期大学 保育学科・専攻科 講師	(平成24年3月まで)
平24年4月	長崎短期大学 保育学科・専攻科 准教授	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平19年9月	保育実習における事前事後指導の展開	全国保育養成協議会 分科会
平21年3月	豊かな環境と関わる中で育つ 感性	長崎短期大学研究紀要、第21号、79-88頁
平22年3月	地域の子育て環境に関する考察	長崎短期大学研究紀要、第22号、21-38頁
平22年10月	保育者養成教育課程とインターンシップ	インターンシップ学会 発表
平23年3月	保育の現状と養成校から実践現場へのトランジション	長崎短期大学研究紀要、第23号、9-20頁
平24年8月	保育者養成シリーズ(幼稚園教育実習)共著	一藝社 第14章 実習後の振り返り
平25年3月	保育の現状と養成校から実践現場へのトランジション	長崎短期大学研究紀要、第25号
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平20年4月~	九州保育研究会 研究委員	平成21年1月 次世代育成協働フォーラム実行委員
平21年8月~	「教員免許更新講習会」講師	「子育てサポート講習」講師
平21年10月	長崎県保育協会「保育所保育指針を読み解く」研修会 講師	県北地域6箇所 (平成22年1月まで)
平22年6月	長崎県保育協会「保育所保育指針を読み解く」研修会 講師	県北地域5箇所 (平成23年1月まで)
平23年1月	「保育課程と指導計画の考え方」 講師 (長崎県教育センター)	
平23年8月	「幼稚園教諭7年目研修」幼児理解と評価について 講師 (長崎県教育センター)	
平24年8月	「幼稚園教諭3年目研修」幼児理解と評価について 講師 (長崎県教育センター)	
平25年5月	日本保育学会 第66回全国大会実行委員(於 中村学園大学)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
戸田 恵理子	とだ えりこ	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
何事にも前向きにチャレンジ! 自分が経験・実感したことは必ず自分の糧になります。夢や希望にあふれているみなさんとの新しい出会い・関わりを楽しみにしています。		
担当科目		
乳児保育Ⅰ(保育)	保育内容演習Ⅱ(保育教材研究a)	保育内容演習Ⅱ(保育教材研究b)
実習指導	卒業研究Ⅱ	児童文化(保育)
ホスピタリティ論(専攻科)		
専門分野(学問分野/専攻)		
保育教材研究		
研究テーマ(研究領域)		
子どもを取り巻く社会的環境とあそびについて		
所属学会		
日本保育学科		
学歴・学位・免許資格		
平4年3月	長崎短期大学 幼児教育学科 卒業	
平4年3月	幼稚園教諭 二種免許状	
平4年3月	保育士資格	
平20年3月	鳴門教育大学大学院 学校教育専攻 幼年発達支援コース 修了	
平20年3月	幼稚園教諭 専修免許状	
職歴		
平4年4月	学校法人 九州文化学園幼稚園 勤務	(平成14年3月まで)
平14年4月	社会福祉法人 和敬会 三川内保育所 勤務	(平成18年3月まで)
平19年10月	鳴門教育大学学校教育学部 子ども文化論 T. A(ティーチングアシスタント)	
平20年4月	長崎短期大学 保育学科 講師	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成20年3月	修士論文「保育者と子ども及び養育者と子ども間の心と体のスキンシップに関する研究」	修士論文
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平18年9月	鳴門市1歳半及び3歳児健康審査の心理判定補助員	
平20年9月	子育てサポート講集会 講師	平成20年度~22年度
平23年10月	三川内保育園 育児講座 講師	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
澤田 須賀子	さわだ すがこ	助教
所属(学科)	(専攻・コース)	
専攻科・保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
子どもが豊かな体験をするためには、保育者自身が感性豊かであること、そして子どもの心に共感し、共に楽しむことが求められます。二年間の学びの中で、多くのことを体験し、感性を磨いて新たな自分を発見しましょう。		
担当科目		
実習指導(保育実習指導・)	保育実践演習(教職実践演習)	保育相談支援
卒業研究・		
専門分野(学問分野/専攻)		
保育・幼児教育		
研究テーマ(研究領域)		
所属学会		
日本保育学会	九州保育研究会	
学歴・学位・免許資格		
平11年3月	長崎短期大学 幼児教育科 卒業	
平11年3月	幼稚園教諭二種免許状取得、保育士資格取得	
平12年3月	長崎短期大学 専攻科 福祉専攻 卒業	
平12年4月	介護福祉士	
平22年3月	長崎短期大学 専攻科 保育専攻 卒業(学士「教育学」取得 大学学位授与機構)	
平22年3月	幼稚園教諭一種免許状取得	
職歴		
平12年4月	学校法人 九州文化学園幼稚園勤務	(平成20年3月まで)
平22年4月	学校法人 認定こども園 日野幼稚園勤務	(平成24年3月まで)
平24年4月	長崎短期大学 保育学科・専攻科 助教	(現在に至る)
平20年9月	学校法人 認定こども園 日野幼稚園勤務(インターンシップとして)	(平成22年3月まで)
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平24年	わんぱく広場	
平24年	認定こども園 東明幼稚園「育児講座」	
平24年	のびのびワークショップ	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
座間味 愛理	ざまみ あいり	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
<p>哲学者のアランは、「幸福とは、自分の価値を知ってくれている人の傍にいてることである」と言っています。</p> <p>心理学を通して、人のもつ力、価値を理解する多くの視点を学ぶことができます。目の前にいる人や自分の価値を知る授業を一緒につくりあげていきましょう。</p>		
担当科目		
保育の心理学Ⅰ(保育)	保育の心理学Ⅱ(保育)	卒業研究ⅠⅡ(保育)
保育相談	臨床心理学	修了研究Ⅰ～Ⅳ(保育専攻科)
専門分野(学問分野/専攻)		
臨床心理学	発達心理学	障害児保育・教育
研究テーマ(研究領域)		
学生相談支援	心理療法	心理リハビリテーション
所属学会		
日本心理臨床学会	日本リハビリテーション心理学会	西日本心理劇学会
日本教育心理学会		
学歴・学位・免許資格		
22年 3月 九州大学大学院人間環境学府 実践臨床心理学専攻 修了(修士号取得)		
23年 4月 日本心理臨床学会認定 臨床心理士 取得 第23588号		
24年 3月 九州大学大学院人間環境学府 人間共生システム専攻 臨床心理学指導・研究コース博士後期課程単位取得満期退学		
職歴		
20年 4月 九州大学人間環境学附属総合臨床心理センター相談員(平成25年度まで)		
22年 4月 長崎国際大学 学生相談室 非常勤カウンセラー(平成24年度まで)		
25年 4月 九州大学大学院人間環境学府 学術協力研究員(平成25年度まで)		
26年 4月 長崎短期大学 保育学科保育専攻 講師		
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
23年 9月	「発達障害児のための集団心理療法「もくもくグループ」の検討(3)-卒業生を対象とした抑うつ傾向・適応感の追跡調査から-」	第30回日本心理臨床学会発表(共著)
24年 12月	「強迫的構えを有する大学生への臨床動作面接における自己対峙的体験と他者対峙的体験」	日本リハビリテーション心理学会 第39巻2号(単著)
25年 1月	「発達障害を有する青年の適応と課題集団心理療法-もくもくグループの終結者を対象とした追跡調査から-」	九州大学総合臨床心理学研究 第4号(共著)
25年 1月	「The Affective World of Autism:-A Review of Contemporary Evidence-」	九州大学総合臨床心理学研究 第4号(共著)
25年 3月	『サポートナビゲーション』	北九州市立大学学生相談室(共著)
27年 3月	「保育者養成校に対する地域ニーズに関する調査研究-保育者の成長プロセスに着目した養成校の在り方の検討-」	長崎短期大学紀要 第27号(共著)
27年 7月	New Direction of self-control (as a JIKO-control) of Dohsa-hou (Japanese original psychotherapy using body-movement	第14回 ヨーロッパ心理学会発表(共同)

	technique)	
27年 7月	Self-confronting experience and Therapist-confronting experience in Dohsa-hou for student with Obsessive-compulsive.	第14回 ヨーロッパ心理学会(単独)
27年 11月	「発達臨床における動作法—青年期 —学生相談における主訴と動作法の導入の工夫—」	心理リハビリテーション研究所(単著)
28年 3月	「保育者養成校に対する地域ニーズに関する調査研究(2)—未就学児をもつ保護者のサポートニーズと保育の専門性に着目して—」	長崎短期大学紀要 第28号(共著)
28年 3月	『学生サポートブック～教職員ができるサポート～授業編～』	長崎国際大学・長崎短期大学(共著)
28年 7月	Introduction to Dohsa-hou (Japanese original psychotherapy using a body-movement technique)-how the somatic-psychology contributes to problems in clients-	第31回 国際心理学会発表(共同)
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他)		
21年 4月	福岡県豊前市教育委員会就学指導委員(平成25年度まで)	
22年 3月	九州大学大学院人間環境学府実践臨床心理学専攻 修士論文	学府長賞奨励賞 受賞
25年 4月	日本リハビリテーション心理学会	研究奨励賞 受賞

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
小浦 康平	こうら こうへい	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
相手の立場をよく考え、自分ができることをよく知っていれば、大きな失敗はしない。		
担当科目		
コンピュータ演習などの情報教育科目	基礎化学	卒業研究Ⅰ・Ⅱ
専門分野(学問分野/専攻)		
コンピュータ関連(Webデザイン、DTP、Office)	化学	
研究テーマ(研究領域)		
短大生対象のOffice教授法	IRシステムの活用法	
所属学会		
学歴・学位・免許資格		
平成11年 3月	東洋大学大学院応用化学専攻博士前期課程卒業(工学修士)	
平成14年 12月	危険物取扱者甲種取得	
平成17年 2月	Webデザイナーコース(Macromedia Authorized Training)及び、デザイン概論コース修了(ヒューマンアカデミー)	
平成26年 5月	日本情報処理検定協会 試験委員証取得	
職歴		
平成11年 4月	星光PMC株式会社入社	
平成21年 3月	星光PMC株式会社退社	
平成26年 3月	スコープジャパン株式会社退社	
平成26年 4月	長崎短期大学 講師(現在に至る)	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成27年 2月	「共同教学 IR システムを活用し学生を視点とした学習成果の測定について」発表	大学間連携共同教育推進事業
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平成26年 5月	日本情報処理検定協会 試験委員(現在に至る)	
平成27年 4月	短期大学コンソーシアム九州研究センター研究員(現在に至る)	
平成28年 1月	佐世保市少年科学館星きり「チャレンジ科学講座」講師	
年 月		
年 月		

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
藤野 正和	ふじの まさかず	助教
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
子どもたちの発達や障害の理解を通して、学生のみなさんとともに学び、さまざまなことを一緒に考えていきましょう。		
担当科目		
障がい児保育	保育内容演習 I (人間関係)	子どもと暮らし
卒業研究 I・II	保育内容(人間関係)研究	修了研究 I・II
専門分野(学問分野/専攻)		
臨床心理学	特別支援教育	
研究テーマ(研究領域)		
発達障害児への支援	重症心身障害児への支援	臨床動作法
所属学会		
日本心理臨床学会	日本特殊教育学会	日本発達心理学会
日本リハビリテーション心理学会		
学歴・学位・免許資格		
平 22 年 3 月	別府大学大学院文学研究科臨床心理学専攻修了 修士(文学)	
平 25 年 4 月	日本臨床心理士会 臨床心理士 資格取得	
平 26 年 3 月	九州大大学院人間環境学府人間共生システム専攻臨床心理学指導・研究コース 単位取得退学	
職歴		
平 25 年 4 月	麻生学園福岡教員養成所児童教育学科 非常勤講師	(平成 26 年 3 月まで)
平 26 年 4 月	九州大大学院人間環境学府 学術協力研究員	(平成 27 年 3 月まで)
平 26 年 4 月	中村学園大学短期大学部幼児保育学科 非常勤講師	(平成 27 年 3 月まで)
平 27 年 4 月	長崎短期大学保育学科保育専攻 助教	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 22 年 5 月	児童期における自己制御感の発達の變化	別府大学臨床心理学研究 第 6 巻 P42-49 2010
平 25 年 1 月	発達障害児のための集団心理療法「もくもくグループ」の検討—グループ参加者に対する予後の調査	九州大学総合臨床心理研究 第 4 巻 P11-17 2013
平 25 年 12 月	重症心身障害児に対する主体性の促進をめざした動作法の援助	日本リハビリテーション心理学会 第 39 回(口頭)
平 26 年 11 月	乳幼児期のトレーニーに対する動作法の留意点	ふえにつくす 72 号 心理リハビリテーション研究所
平 26 年 12 月	West 症候群を有する幼児に対する動作法の適用	日本リハビリテーション心理学会 第 40 回(口頭)
平 28 年 3 月	成人脳性まひ者の心理リハビリテーションキャンプにおける變化—ICFの障害概念からの考察—	長崎短期大学研究紀要 第 28 号 P19-30
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 26 年 4 月	福岡県福岡市発達教育センター 教育相談員	
平 26 年 4 月	福岡県粕屋郡久山町教育委員会 特別支援教育相談員	
平 27 年 5 月	長崎県特別支援教育地域支援事業 外部専門家委員	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
井上 遥	いのうえ はるか	助教
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
学生さんと共にあることを大切にしたいと考えています。		
担当科目		
実習指導	総合保育技術	保育実践演習(教職実践演習)
卒業研究	修了研究	保育教材研究
地域連携(佐世保学)講座	茶道文化	
専門分野(学問分野/専攻)		
教育学(教育哲学・教育人間学)		
研究テーマ(研究領域)		
人間の美的教育について		
所属学会		
教育哲学会	日本保育学会	奈良女子大学史学会
学歴・学位・免許資格		
平 16 年 2 月	実用英語技能検定 2 級 取得	
平 21 年 3 月	学芸員資格 取得	
平 21 年 3 月	学位・学士(文化史学) 取得	
平 24 年 3 月	学位・修士(文学) 取得	
平 26 年 6 月	高等学校教諭[地理歴史]専修免許 取得	
平 26 年 9 月	普通自動車第一種運転免許 取得	
平 26 年 12 月	学校図書館司書教諭 取得	
平 27 年 9 月	幼稚園教諭専修免許 取得	
平 28 年 2 月	保育士資格 取得	
職歴		
平 25 年 10 月	京都造形芸術大学通信教育部 非常勤講師 (現在に至る)	
平 27 年 4 月	聖ドミニコ学院京都幼稚園 非常勤講師 (平 28 年 3 月まで)	
平 28 年 4 月	長崎短期大学保育学科保育専攻 助教 (現在に至る)	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 21 年 12 月	ジャンヌ・ダルクとその「声」—「声」からジャンヌ出現の可能性を探る—	奈良女子大学史学会平 21 年度第 4 回定例研究会
平 23 年 11 月	ジャンヌ＝ダルク・イメージに関する—考察—シラーの『オルレアンの乙女』を手がかりに—	第 56 回奈良女子大学史学会大会
平 24 年 3 月	「ジャンヌ＝ダルク・イメージに関する—考察—シラーの『オルレアンの乙女』を手がかりに—」(修士論文)	奈良女子大学大学院人間文化研究科
平 27 年 3 月	「生ける形態」としてのオイリュトミー—シュタイナーの『自由の哲学』から秦理絵子のオイリュトミー論を読み解く—	人間文化研究科年報・第 30 号(奈良女子大学大学院人間文化研究科)
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 23 年 5 月	日本学生支援機構第一種奨学金「特に優れた業績による返還免除」認定(半額返還免除)	
平 28 年 11 月	長崎短期大学「白蝶講座」担当(於:市立上相浦保育所)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
大橋 和博	おおはし かずひろ	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
変化の激しい現代社会における福祉的課題を注視し、人を支援することとは何かを追究していきたい。保育や介護をより広い視野から見ることができる人材育成に寄与することを目標としている。		
担当科目		
児童家庭福祉	社会的養護内容	人間の尊厳と自立
人間関係とコミュニケーション	子ども家庭福祉特論	障害福祉論
専門分野(学問分野/専攻)		
こども家庭福祉	高齢者福祉	
研究テーマ(研究領域)		
児童虐待	社会的養護	介護福祉
所属学会		
日本子ども虐待防止学会	日本介護福祉学会(申請中)	
学歴・学位・免許資格		
昭57年3月	南山大学経済学部経済学科 卒業	
昭60年3月	日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 卒業	
職歴		
昭60年4月	長崎県職員に採用され、中央児童相談所に配属(心理判定員)	
昭63年4月	対馬福祉事務所(生活保護ケースワーカー)	
平3年4月	高齢福祉援護課	
平6年4月	佐世保児童相談所(児童福祉司)	
平9年4月	佐世保児童相談所(心理判定員)	
平10年4月	県立光が丘学園(児童指導員)	
平13年4月	佐世保身体障害者更生相談所(身体障害者福祉司)	
平17年4月	佐世保児童相談所(児童心理司)	
平19年4月	佐世保こども・女性・障害者支援センター(児童心理司)	
平22年4月	長崎こども・女性・障害者支援センター(児童福祉司)	
平22年10月	長崎こども・女性・障害者支援センター(精神保健福祉センター部門)	
平25年4月	長崎短期大学 保育学科介護福祉専攻 講師	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平17年～	『児童虐待等の子どもの被害、及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究』の分担研究『要保護児童の一時保護に関する調査研究』(分担研究者 安部計彦)への参画	厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業 ～平成19年度まで
平18年度	『児童相談所一時保護所の運営に関する調査研究』(主任研究者 安部計彦)への参画	こども未来財団の調査研究
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平7年～	九州子どもの福祉臨床と家族支援研究会(子どもの家族支援のための研修会大会実行委員会)参画	
平21年2月	第14回子どもと家族支援のための研修会 事務局長	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
富場 康	とみば やすし	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
人生、無駄なものは何もない。成功があれば失敗もある。しかし、その失敗を糧にして次のステップを目指す気持ちがあれば、失敗は怖いものではない。常に前を見て前進したい。		
担当科目		
国語表現法	文書資料購読Ⅰ・Ⅱ	日本語表現法AⅠ
教養ゼミⅠ・Ⅱ	総合ゼミⅠ・Ⅱ	日本語BⅠ
異文化間コミュニケーションⅠ	日本文化論Ⅰ	茶道文化
専門分野(学問分野/専攻)		
研究テーマ(研究領域)		
所属学会		
学歴・学位・免許資格		
昭47年3月	東洋大学文学部国文学科 卒業	
昭47年3月	中学校教諭1級(国語)・高等学校教諭1級(国語)免許状取得	
昭56年4月	日本バスケットボール協会B級公認審判員(～昭和60年3月)	
職歴		
平17年4月	佐世保市立日野中学校校長	(平成21年3月まで)
平21年4月	佐世保市教育委員会社会教育科社会教育指導員	(平成22年3月まで)
平22年4月	(財)佐世保市学校給食会理事長	(平成23年3月まで)
平23年4月	長崎短期大学 英語科 講師	(平成24年3月まで)
平23年4月	長崎短期大学 ハラスメント・個人情報委員会副委員長、学生委員、大学教育入門委員、就職委員	
平26年4月	長崎短期大学 国際コミュニケーション学科(英語科)教授	(現在に至る)
平24年4月	ハラスメント・個人情報委員会委員長、学生委員会副委員長、大学教育入門委員、就職委員	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平23年度	留学生の施設訪問における教育効果について	研究代表
平23年度	留学生の地域行事参加における教育効果について	研究代表
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平19年4月	佐世保市社会教育委員(～平成21年3月)	
平22年12月	佐世保市社会教育委員(～平成23年12月)	
平25年10月	佐世保市バスケットボール協会会長(現在に至る)	
平26年04月	佐世保市立日野中学校学校評議員(現在に至る)	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
小嶋 栄子	こじま えいこ	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
日本語を学ぶことは、大人でも子どもでも、日本人でも外国人でもその基礎は同じです。一緒に日本語を学びながら、その先を見つめましょう。きっとあなたが探している未来が見えてきます。		
担当科目		
Awe Some Sasebo I・II・III	カレッジライフ・マネジメント	アカデミック・ライティング
外国語 I	日本語教授法 I・II	外国文化事情 I
日本文化論 I・II	文書資料講読	保育内容(言葉)研究
専門分野(学問分野/専攻)		
日本語学	日本語教育学	
研究テーマ(研究領域)		
留学生に対する日本語教育	日本語教授法	短期大学の到達目標
所属学会		
日本高等教育学会	大学教育学会	日本総合社会科学会
日本語文法研究会	日中言語対照研究会	
学歴・学位・免許資格		
昭54年3月	東京大学大学院教育学研究科修士課程修了(教育学修士取得)	
平4年3月	東京外国語大学大学院外国語学研究科修士課程修了(修士(文学)取得)	
平10年3月	大東文化大学大学院文学研究科博士後期課程修了(博士(日本文学)取得)	
職歴		
平16年4月	長崎短期大学英語科 助教授(平19年4月～ 准教授)	
平21年4月	長崎短期大学英語科 教授	
平25年4月	長崎短期大学国際コミュニケーション学科 教授	(現在に至る)
平18年4月	長崎短期大学 図書館長	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平20年3月	『手話通訳者のための言語学と人権』(共著)	文理閣
平23年3月	短期大学教育の到達目標の設定と学生調査(共著)	『短期大学コンソーシアム九州紀要』vol.1
平24年9月～	「ことばの砂場」連載(8回まで)	『手話通訳問題研究』121-128、全国手話通訳問題研究会
平26年3月	短期大学の学生調査3(共著)	長崎短期大学研究紀要、第26号
平28年3月	一事例報告―「日本語教授法」におけるアクティブラーニングの試み 日本事情を留学生に教える	『短期大学コンソーシアム九州紀要』vol.6
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平11年4月	日本手話通訳士協会試験問題解答委員(国語)	(現在に至る)
平16年4月	要筆記通訳指導者養成等事業養成指導研究委員会委員長	(平成19年3月まで)
平21年10月	短期大学コンソーシアム九州研究センター研究員	(現在に至る)
平23年4月	全国要約筆記者認定事業試験委員(日本語)	(現在に至る)

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
藤島 法仁	ふじしま のりひと	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
私たちの生活はさまざまな制度とつながりをもっています。家族や地域が変化する中で、子どもや高齢者、障害者の福祉を支える制度のあり方を考えます。		
担当科目		
社会の理解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(介護福祉)	福祉文化(介護福祉)	社会福祉(保育)
家庭支援論(保育)		
専門分野(学問分野/専攻)		
高齢者福祉	子ども家庭福祉	社会福祉
研究テーマ(研究領域)		
高齢者福祉	地域福祉	社会福祉
所属学会		
日本社会福祉学会	日本地域福祉学会	福祉社会学会
学歴・学位・免許資格		
平 12 年 3 月	博士(水産学)	
平 21 年 3 月	久留米大学比較文化研究科後期博士課程(福祉・社会学系)単位取得後、満期退学	
平 21 年 3 月	社会福祉士	
職歴		
平 19 年 4 月	ILP お茶の水医療福祉専門学校 講師	
平 23 年 9 月	長崎短期大学保育学科介護福祉専攻 講師	
平 28 年 4 月	長崎短期大学保育学科介護福祉専攻 准教授	(現在に至る)
平 27 年 4 月	学生委員会委員長	(現在に至る)
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 24 年 6 月	『精神保健福祉士のためのスクールソーシャルワーク入門』(共著)	へるす出版
平 25 年 3 月	「在宅一人暮らし高齢者の自立生活支援に関する研究～互助と共助を活発化させる方法、要件に注目して～」(単著)	長崎短期大学『長崎短期大学研究紀要』第 25 号
平 25 年 4 月	『ソーシャルワーク演習のための 88 事例』(共著)	中央法規
平 26 年 3 月	「在宅高齢者の個別支援における特別養護老人ホームの役割と課題に関する基礎的研究」(単著)	長崎短期大学『長崎短期大学研究紀要』第 26 号
平 28 年 3 月	「介護予防・日常生活支援総合事業の展開と課題ー長崎県佐々町を事例にー」(単著)	長崎短期大学『長崎短期大学研究紀要』第 27 号
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 26 年 3 月	全国老人福祉施設協議会の平成 25 年度研究助成を受け、長崎県老人福祉施設協議会、長崎県社会福祉協議会と協働して「地域包括ケアシステムづくりにおける特別養護老人ホームの役割と課題に関する研究報告書」を作成	
平 26 年 6 月	長崎短期大学市民公開講座において「2015 年介護保険制度改正の論点と介護予防活動の取り組みについて」を報告	
平 26 年 5 月	佐世保市市民協働推進委員会委員	(現在に至る)

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
井上 美代子	いのうえ みよこ	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
「継続は力なり」 受験生の皆さん自分を信じて自分らしくチャレンジしてください。		
担当科目		
発達と老化の理解 I・II(介護)	障害の理解 I(介護)	こころとからだ B・C・D
介護実習 I・II(介護)	医療的ケア A・B・C	
専門分野(学問分野/専攻)		
介護福祉		
研究テーマ(研究領域)		
地域研究	社会学	教育学
所属学会		
社会学会	介護福祉教育学会	社会福祉学会
学歴・学位・免許資格		
昭59年3月	長崎県立佐世保看護学校 卒業(厚生労働省 No.第507797号)	
平10年3月	東洋大学 社会学部 第2部 社会学科 卒業	
平14年9月	東洋大学大学院 社会学研究科 福祉社会システム専攻 修士課程 修了	
職歴		
昭52年8月	洪庵記念会 緒方病院 看護業務	(昭和56年3月まで)
昭59年4月	長崎労災病院 看護業務	(昭和60年2月まで)
昭60年5月	横浜南共済病院 看護業務	(昭和62年3月まで)
平7年11月	船戸病院 看護業務	(平10年10月まで)
平10年4月	(財)国民保健会附属 四谷診療所 看護業務	(平成15年8月まで)
平15年9月	長崎短期大学 専攻科福祉専攻 講師	(平16年8月まで)
平16年9月	長崎国際大学 人間社会学部 社会福祉学科 講師	(平成22年3月まで)
平22年4月	長崎短期大学 保育学科 介護福祉専攻 准教授	(現在に至る)
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平19年1月	西海漁業地域における高齢者の健康像と生活習慣	長崎国際大学論叢、第7巻、pp175-186
平20年3月	初年次教育の現状と課題 (A 大学社会福祉学科一年次アンケートから)	長崎国際大学論叢、第9巻、pp23-32
平22年3月	佐世保市の住環境課題に対応した地域福祉の推進に関する研究「斜面居住地から佐世保をみる市民の会」	長崎国際大学社会福祉学会 研究紀要第6号、pp22-31
平24年3月	佐世保西地区総合型地域スポーツ・文化クラブの活動	長崎短期大学研究紀要、第24号、pp75-89
平26年3月	介護学生の実習に関する状況調査	長崎短期大学研究紀要、第26号、pp107-116
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平21年5月	ひと・まち育む元気プラン市民会議	(現在に至る)
平21年6月	佐世保西地区総合型スポーツクラブ設立準備委員会 運営委員	(現在に至る)
平22年4月	長崎県介護保険審査会委員	(現在に至る)

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
北村 光子	きたむら みつこ	准教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
介護は、人と人とのつながりです。人を大切にしてケアと向かい合ってください。 素直な学生、大好きです。		
担当科目		
介護の基本 A・B・(介護)	生活支援技術 A(介護)	介護過程 I・II・III・IV(介護)
介護実習 I・II(介護)	世代間交流論(専攻科)	
専門分野(学問分野/専攻)		
介護福祉		
研究テーマ(研究領域)		
介護福祉	福祉文化	
所属学会		
日本介護福祉学会	日本介護福祉教育学会	社会福祉学会
学歴・学位・免許資格		
平 18 年 3 月	純心大学大学院博士前期課程 福祉文化研究科 学術・福祉修士	
平 2 年 3 月	介護福祉士	
平 11 年 4 月	介護支援専門員(ケアマネジャー)	
平 14 年 4 月	社会福祉士	
職歴		
平 12 年 4 月	長崎国際大学 社会福祉学科 助手	
平 15 年 3 月	長崎短期大学 保育学科 講師(教務委員会所属)	
平 22 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 准教授(教務委員会所属 平 27 年度まで)	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 24 年 3 月	色彩が及ぼす介護者への影響-学生のコミュニケーション(その1)-	長崎短期大学紀要 24 号
平 24 年 9 月	介護実習における良好な環境(1) -実習施設聞き取り調査から-	日本介護福祉教育学会 共同発表
平 24 年 9 月	介護実習における良好な環境(2) -人的環境を通して-	日本介護福祉教育学会 共同発表
平 25 年 3 月	福祉文化と介護福祉教育 -佐世保市の地域文化に学ぶ-	長崎短期大学紀要 25 号
平 25 年 3 月	介護実習における良好な環境	長崎短期大学紀要 25 号(共著)
平 25 年 8 月	介護実習評価基準の検討-コミュニケーション力に関して-	日本介護福祉教育学会 共同発表
平 26 年 3 月	介護実習の評価基準-コミュニケーション項目に対する視点-	長崎短期大学紀要 26 号(共著)
平 28 年 3 月	介護福祉教育に対する福祉文化の影響-佐世保市俄ヶ浦町の地域文化に学ぶ-	長崎短期大学紀要 28 号
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 12 年 7 月~	高等学校などでの講師(福祉関係)	
平 17 年 7 月~	介護技術講習会指導者・主任指導者(平 27 年 7 月まで)	
平 19 年 3 月~	介護福祉士国家試験実地試験委員	
平 21 年 1 月~	佐世保市現任訪問介護員研修講義(平 22 年 3 月まで)	
平 21 年 9 月	地域福祉施設の介護職員に対する「日常生活介護技術」講習及び実技	
平 22 年 7 月	ICF におけるプラス思考の考え方と報告 講演	
平 23 年 10 月~	地域福祉施設の介護職員に対する介護福祉士国家試験対策研修・講義(平 27 年 12 月まで)	
平 25 年 8 月~	介護福祉実習指導者講習会講師	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)	
宮元 預羽	みやもと よはね	講師	
所属(学科)	(専攻・コース)		
保育学科	介護福祉専攻		
教育モットー(学生へのメッセージ)			
実践的な授業を心がけます。しかし、卒業試験や国家試験のポイントも押さえていきたいと思います。			
担当科目			
介護総合演習Ⅰ・Ⅱ/介護実習Ⅰ・Ⅱ, ころとからだ A, 認知症の理解 A・B, 障害の理解Ⅱ, コミュニケーション A・B, 介護の基本 C, 卒業試験対策講座,			
専門分野(学問分野/専攻)			
社会福祉学	介護福祉学	心理学	
研究テーマ(研究領域)			
介護負担感の背景(心理学・社会福祉学) 介護が関わる虐待や殺人の背景(社会システム工学)			
所属学会			
日本介護福祉学会	日本介護福祉教育学会	日本介護福祉士会	日本ソーシャルワーカー協会
日本行動分析学会	日本精神保健社会学会	日本犯罪心理学会	
学歴・学位・免許資格			
平成 6 年 4 月	介護福祉士(第 A-14739)		
平成 13 年 3 月	介護支援専門員(沖縄県第 47000343 号)※現在未更新		
平成 18 年 4 月	精神保健福祉士(第 26511 号)		
平成 21 年 3 月	修士(心理学)(目白大学大学院)		
平成 21 年 4 月	社会福祉士(第 113869 号)		
職歴			
平成 19 年 4 月～	東京福祉専門学校:専任講師	平成 22 年 4 月～	東京国際福祉専門学校:専任講師
平成 24 年 4 月～	大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科:助教		
平成 27 年 4 月～	長崎短期大学保育学科介護福祉専攻:講師 現在に至る		
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等	
平成 28 年 3 月	介護殺人事件の被害者加害者の行動特徴より防止策を検討する～(省略)～.	長崎短期大学研究紀要第 28 号(単著)	
平成 28 年 3 月	「ころとからだのしくみ」における心理学的実験演習の導入の試み.	長崎短期大学研究紀要第 28 号(共著)	
平成 28 年 4 月	アクティブラーニングで学ぶ介護過程ワークブック.	株式会社みらい(共著)	
平成 28 年 5 月	2017 介護福祉士国家試験過去問解説集(省略).	中央法規出版(共著)	
平成 28 年 6 月	2016 年度介護福祉士全国統一模擬試験(第 1 回).	中央法規出版(共著)	
平成 28 年 9 月	2016 年度介護福祉士全国統一模擬試験(第 2 回).	中央法規出版(共著)	
平成 28 年 9 月	介護が関連する殺人事件における加害者の悲観の感情について～省略～.	第 24 回日本介護福祉学会大会(単著)	
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)			
平成 11 年度	沖縄県介護福祉士会:事務局		
平成 20 年度	東京都介護支援専門員研究協議会:平成 20 年度調査研究事業		
平成 23～25・27 年度	介護福祉士国家試験実地試験委員		
平成 27 年 9 月	佐世保まちなか大学:講師		

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
萩原 宏美	はぎはら ひろみ	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
保育学科	介護福祉専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
茶道文化の授業では、茶道に関する基本的な知識を学び、思いやりの心や物を大切にする心を培い、社会生活で役立つマナーや作法を身につけます。		
担当科目		
茶道文化Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		
専門分野(学問分野/専攻)		
研究テーマ(研究領域) 茶道文化教育研究		
所属学会		
鎮信流松治会会員 鎮信流佐世保支部松清会会員 東池坊東茶古典セミナー佐世保支部		
学歴・学位・免許資格		
昭53年3月	九州文化学園短期大学幼児教育学科卒業(現長崎短期大学) 鎮信流初伝	
昭55年9月	鎮信流中伝	
平10年7月	東池坊中伝	
平10年9月	東池坊奥伝 雅号:観宏 亭名:瑞樹	
平10年12月	鎮信流七通 茶号:松洋	
平12年6月	鎮信流教授法免許状:教師	
平15年11月	東池坊茶花3級教授	
職歴		
昭53年4月	九州文化学園幼稚園教諭	(平成9年3月まで)
平9年4月	長崎短期大学 図書館	(平成18年3月まで)
平18年4月	長崎短期大学 保育学科 講師	(平成22年3月まで)
平22年4月	長崎短期大学 保育学科介護福祉専攻 講師	(現在に至る)
教育研究業績 著書、学術論文等の名称 発行所、発表雑誌等又は発表学会等		
平18年4月～	茶道文化Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ【学習帳】	長崎短期大学 茶道文化
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平成9年～	茶道大会および学園祭等の茶席の企画運営、学生指導	(現在に至る)
平15年5月	茶と花の融合展全国大会	
平18年5月	茶と花の融合展	
平21年7月	四季の茶花と茶の融合展	
平22年3月	東茶古典セミナー佐世保支部総会	和菓子作り講習会
平23年7月	四季の茶花と茶の融合展	
平24年3月	東茶古典セミナー佐世保支部総会	和菓子作り講習会
平25年2月	東茶古典セミナー佐世保支部総会	和菓子作り講習会
平27年2月	東茶古典セミナー佐世保支部総会	和菓子作り講習会
平27年5月	四季の茶花と茶の祭典	
平28年3月	東茶古典セミナー佐世保支部総会	茶杓作り講習会

教員紹介

氏名	ひらがな	職位
中野 明人	なかの あきひと	教授
所属（学科）	（専攻・コース）	
国際コミュニケーション学科		
教育モットー（学生へのメッセージ）	“実るほど頭を垂れる稲穂かな” 常に謙虚でありたいと思います。	
担当科目		
衛生法規（食物科）	心理学（食物科）	製菓店経営概論（食物科）
社会心理学（英語科）	心理学概論（国コミ）	キャリアプランニングⅠ・Ⅱ（国コミ）
日本国憲法（保育学科）	総合ゼミ（国コミ）	キャリアガイダンス（国コミ）
専門分野（学問分野／専攻）		
法学（憲法）	心理学（臨床心理学）	
研究テーマ（研究領域）		
スクールカウンセリング	犯罪被害者支援	
所属学会		
日本被害者学会	日本心理臨床学会	
学歴・学位・免許資格		
平 3 年 3 月	早稲田大学大学院法学研究科修士課程修了（法学修士）	
平 16 年 3 月	放送大学大学院文化科学研究科修士課程臨床心理プログラム（学術修士）	
平 24 年 3 月	福岡大学大学院人文科学研究科教育・臨床心理専攻 博士課程後期 満期修了	
職歴		
平 4 年 4 月	長崎短期大学 英語科 専任講師	
平 9 年 4 月	長崎短期大学 英語科 助教授	
平 16 年 4 月	長崎短期大学 食物科 助教授	
平 19 年 4 月	長崎短期大学 食物科 教授、食物科学科長	
平 25 年 4 月	長崎短期大学 食物科 教授、食物科学科長、学長補佐、教学部長	
平 26 年 4 月	長崎短期大学 国際コミュニケーション学科長、同教授、学長補佐、教学部長 現在に至る	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 19 年 3 月	ガイドブック憲法	嵯峨野書院、共著（辰村・武居編）
平 18 年 5 月	小学校におけるスクールカウンセラー活動の取り組みについて	長崎短期大学研究紀要、第 18 号、85-94 頁
平 20 年 5 月	小学校におけるスクールカウンセラー活動の取り組みについて2	長崎短期大学研究紀要、第 20 号、1-10 頁
平 21 年 5 月	スクールカウンセラー活動を通して児童生徒を理解する	長崎短期大学研究紀要、第 21 号、89-96 頁
平 23 年 5 月	犯罪被害者の実情と想いを知る	長崎短期大学研究紀要、第 23 号、1-8 頁
平 24 年 5 月	保護者とのかかわり方について	長崎短期大学研究紀要、第 24 号、33-39 頁
平 27 年 4 月	基礎からわかる憲法	嵯峨野書院、共著（武居編）
社会における活動等（学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他）		
平 15 年 3 月	公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター役員（監査役・専門相談員）	（現在に至る）
平 16 年 4 月	長崎県教育委員会スクールカウンセラー	（現在に至る）
平 18 年 4 月	佐世保市教育委員会学校適応教室（あすなろ教室）専門相談員	（現在に至る）
平 21 年 4 月	佐世保市子ども安心ネットワーク協議会検討会委員	（現在に至る）
平 26 年 7 月	佐世保市いじめ等対策連絡協議会委員	（現在に至る）

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
牟田 美信	むた よしのぶ	教授
所属(学科)	(専攻・コース)	
国際コミュニケーション学科		
教育モットー(学生へのメッセージ)		
<p>佐世保は多くの外国人が暮らし、また、テーマパークでも有名な国際的な観光の街です。日頃の生活でも英語を使う機会が多く、授業で学んだ語学や異文化学習が直接役に立ちます。授業では、実践的な英語力を身につけるための、様々な工夫をしています。言葉は、自分の世界を広げ、人生を豊かにしてくれると同時に、将来のビジネスチャンスも広がります。国際的には勿論の事、日本国内でも今後ますます国際化が進んでいきます。ぜひ、長崎短大で、英語を学び、異文化理解を深め、国際的な感覚を身につけてください。</p>		
担当科目		
外国語	ギャプイヤー事前指導	AwesomeSasebo!(ゼミ)
外国語検定演習	異文化間コミュニケーション	異文化理解演習
インターンシップ指導	留学指導	
専門分野(学問分野/専攻)		
英語(音響)音声学	言語学	
研究テーマ(研究領域)		
「英語/日本語の音響音声学上での比較分析」「インターンシップを活用したキャリア教育の推進」「短大におけるグローバルマインド育成」		
所属学会		
日本英語音声学会	International Phonetic Association	大学英語教育学会
外国語教育メディア学会		
学歴・学位・免許資格		
平 2 年 3 月	青山学院大学(英米文学)卒業	
平 2 年 3 月	中学校および高等学校教員免許状(英語)取得	
平 7 年 3 月	University of Victoria (M.A. in Linguistics) カナダ・国立ビクトリア大学大学院修士課程(言語学科)卒業	
職歴		
平 12 年 4 月	長崎短期大学英語科 助教授	
平 16 年 4 月	長崎短期大学英語科 教授	(現在に至る)
平 18 年 4 月	長崎短期大学英語科 教学部長	
平 23 年 4 月	長崎短期大学 学長補佐 入試募集広報委員長	
平 26 年 4 月	長崎短期大学 グローバル人材育成推進室・室長	
平 27 年 9 月	Awesome Sasebo! 推進室センター長	
平 28 年 3 月	国交・地連 副委員長	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 22 年 3 月	生活体験型短期海外研修の取組みと、その効果の検証	長崎短期大学研究紀要、第 22 号、67-75 頁
平 23 年 3 月	長崎短期大学・英語科 キャリア教育への取組み	長崎短期大学研究紀要、第 23 号、29-42 頁
平 24 年 3 月	長崎短期大学・英語科 キャリア教育への取組み(2)	長崎短期大学研究紀要、第 24 号、1-8 頁
平 25 年 3 月	(新)国際コミュニケーション学科が目指すもの	長崎短期大学研究紀要、第 25 号、93-100 頁
平 26 年 3 月	国際コミュニケーション学科でのグローバル人材養成教育の試	長崎短期大額研究紀要、第 26 号、1-6 頁
平 27 年 3 月	短大におけるグローバルマインド育成	長崎短期大額研究紀要、第 27 号、107-113 頁
平 28 年 3 月	国際コミュニケーション学科・海外留学が持たらず効果の検証	長崎短期大額研究紀要、第 28 号、127-133 頁
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 20 年 6 月	佐世保市国際交流委員会 副委員長	
平 23 年 7 月	佐世保市外国人観光客ウエルカム協議会委員	
平 26 年 4 月	長崎県日韓親善協会事務局長	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
Luc Roberge	ロベージュルーク	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
国際コミュニケーション学科		
教育モットー(学生へのメッセージ)		
Nagasaki Junior College is a great place to continue you educational journey. I hope that I can help and guide you along your future path.		
担当科目		
英会話 I・II・III・IV	スポーツ実習 I・II	
ライティング&グラマー	英語プレゼンテーション I・II	シネマ英語 I・II
児童英語教授法 I		
専門分野(学問分野/専攻)		
Teaching English as a Foreign Language		
Education	Physical Education	Social Studies
研究テーマ(研究領域)		
所属学会		
BCCT (British Columbia College of Teachers)	JALT – Japan Association of Language Teaching	
学歴・学位・免許資格		
2000年6月	French and English High School Diplomas – W.L. Seaton, Vernon, British Columbia, Canada	
2005年3月	Bachelor of Education – University of Victoria, Victoria, British Columbia, Canada	
2013年7月	Masters of Arts – Teaching English as a Foreign/Second Language, University of Birmingham, UK	
職歴		
2005年1月	Sooke School District Teacher, Sooke, British Columbia, Canada	
平17年9月	長崎短期大学 英語科 ELT	(平成22年3月まで)
平22年4月	長崎短期大学 英語科 講師	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等
又は発表学会等		
平19年3月	Making Participation Assessment More Meaningful – A formative approach to grading classroom participation.	長崎短期大学研究紀要、第19号、31-42頁(共著)
平21年3月	Fostering Student Motivation: In-class practices and activities.	長崎短期大学研究紀要、第21号、11-22頁
平21年3月	Increasing English Communication Ability: The future of early childhood education in Japan.	長崎短期大学研究紀要、第21号、47-62頁(共著)
平23年3月	Effective Use of the Communicative Approach in English.	長崎短期大学研究紀要、第23号、53-64頁
平24年3月	Nagasaki Junior College students' attitudes to accents used by speakers of different countries, regions and backgrounds – Implications for the teaching of English.	長崎短期大学研究紀要、第24号、9-22頁
2013 June	<i>Foreign Language Anxiety</i> , Nagasaki JALT (Presentation)	長崎県立大学、佐世保
2013 November	<i>Internationalization and Employability</i> . Global College Network Conference	XABEC, Valencia, Spain
2014 January	<i>ESP – Making Opportunities for Learning</i> . Faculty Development Seminar	長崎短期大学
2015 April	<i>4-Corner Presentations</i> , Nagasaki JALT (Presentation)	長崎市

2012 June	<i>Nagasaki Junior College: Global Communication.</i> Global College Network Conference	Kyoto, Japan
2015 March	Piloting Burlington English at Nagasaki Junior College. <i>The Bulletin of Nagasaki Junior College, Issue Number</i>	長崎短期大学研究紀要、第号 27、57-62 頁
2015 March	Using Discourse Analysis, GPP and GS to Evaluate Gender in Textbooks: Breakthrough 1: Success with English. <i>The Bulletin of Nagasaki Junior College, Issue</i>	長崎短期大学研究紀要、第号 27、63-78 頁
2015 August	Teacher License Renewal Program – <i>Using English Songs to Promote Positive Attitudes Towards Language Learning.</i> (Presentation)	長崎短期大学
2015 November	A Golden Opportunity – A <i>Sports</i> Course for English Language Learners. JALT National. (Presentation)	Shizuoka, Japan
2015 December	<i>Integration and Community.</i> Global College Network Conference – Chichester College, UK (Presentation)	Chichester, UK
2016 May	<i>Fostering Positive Group Dynamics – Using Team Building Activities and Initiatives.</i> PanSIG 2016. May 2016. (Presentation)	Nago, Okinawa, Japan
2016 May	<i>Using Google-Forms with Extensive Reading.</i> PanSIG 2016. (Presentation)	Nago, Okinawa, Japan
2016 August	Teacher License Renewal Program – <i>Using English Songs to Promote Positive Attitudes Towards Language Learning.</i> (Presentation)	長崎短期大学
社会における活動等（学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他）		
2004 年 9 月	Victoria Racquet Club Minor Hockey Coach	
2011 年 5 月	Volunteer English Teaching – Mikawachi Nursery School	
2015 年 10 月	英語弁論大会 審査員	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)																		
小松 義隆	こまつ よしたか	講師																		
所属(学科)	(専攻・コース)																			
国際コミュニケーション科																				
教育モットー(学生へのメッセージ)	<p>“There is no royal road to learning.”他の言語を勉強するということは大変なことです、同時にとても興味深く楽しい経験です。日本とは異なった物の見方や捉え方、また表現法がわかると「なるほど！」と目からウロコが落ちることが多々あります。王道(楽な道)はありませんので苦労はしますが、なるべく楽しく、有意義に苦労していきましょう。</p>																			
担当科目	<table border="0"> <tr> <td>Awesome Sasebo! I～VII</td> <td>総合ゼミ I・II</td> <td>英語コミュニケーション I・II</td> </tr> <tr> <td>外国語検定 I・II</td> <td>外国語検定演習 III</td> <td>ビジネス日本語 I</td> </tr> <tr> <td>異文化間コミュニケーション I・II</td> <td>異文化理解演習</td> <td>幼児英語指導法</td> </tr> <tr> <td>ギャップイヤー事前指導</td> <td>ギャップイヤー事後指導</td> <td>ライティング&文法 I・II</td> </tr> <tr> <td>外国語 I</td> <td colspan="2">実践 Awesome Sasebo!(サービスラーニング) I～VII</td> </tr> </table>		Awesome Sasebo! I～VII	総合ゼミ I・II	英語コミュニケーション I・II	外国語検定 I・II	外国語検定演習 III	ビジネス日本語 I	異文化間コミュニケーション I・II	異文化理解演習	幼児英語指導法	ギャップイヤー事前指導	ギャップイヤー事後指導	ライティング&文法 I・II	外国語 I	実践 Awesome Sasebo!(サービスラーニング) I～VII				
Awesome Sasebo! I～VII	総合ゼミ I・II	英語コミュニケーション I・II																		
外国語検定 I・II	外国語検定演習 III	ビジネス日本語 I																		
異文化間コミュニケーション I・II	異文化理解演習	幼児英語指導法																		
ギャップイヤー事前指導	ギャップイヤー事後指導	ライティング&文法 I・II																		
外国語 I	実践 Awesome Sasebo!(サービスラーニング) I～VII																			
専門分野(学問分野/専攻)	<table border="0"> <tr> <td>英語学</td> <td>英語史</td> </tr> </table>		英語学	英語史																
英語学	英語史																			
研究テーマ(研究領域)	初期近代英語																			
所属学会	英語史研究会																			
学歴・学位・免許資格	<p>平 13 年 3 月 九州大学比較社会文化学府修士課程修了 英語学修士</p> <p>平 17 年 4 月 九州大学比較社会文化学府博士過程 単位取得退学</p>																			
職歴	<table border="0"> <tr> <td>平 16 年 4 月</td> <td>長崎短期大学英語科 講師</td> <td>(現在に至る)</td> </tr> <tr> <td>平 22 年 4 月</td> <td>高大連携委員会副委員長</td> <td>(平成 27 年 3 月まで)</td> </tr> <tr> <td>平 27 年 4 月</td> <td>教務委員会副委員長</td> <td>(平成 28 年 3 月まで)</td> </tr> <tr> <td>平 28 年 4 月</td> <td>教務委員会委員長</td> <td>(現在に至る)</td> </tr> <tr> <td>平 28 年 4 月</td> <td>COC+(教育プログラム開発委員会)委員</td> <td>(現在に至る)</td> </tr> <tr> <td>平 28 年 4 月</td> <td>大学コンソーシアム長崎運営委員</td> <td>(現在に至る)</td> </tr> </table>		平 16 年 4 月	長崎短期大学英語科 講師	(現在に至る)	平 22 年 4 月	高大連携委員会副委員長	(平成 27 年 3 月まで)	平 27 年 4 月	教務委員会副委員長	(平成 28 年 3 月まで)	平 28 年 4 月	教務委員会委員長	(現在に至る)	平 28 年 4 月	COC+(教育プログラム開発委員会)委員	(現在に至る)	平 28 年 4 月	大学コンソーシアム長崎運営委員	(現在に至る)
平 16 年 4 月	長崎短期大学英語科 講師	(現在に至る)																		
平 22 年 4 月	高大連携委員会副委員長	(平成 27 年 3 月まで)																		
平 27 年 4 月	教務委員会副委員長	(平成 28 年 3 月まで)																		
平 28 年 4 月	教務委員会委員長	(現在に至る)																		
平 28 年 4 月	COC+(教育プログラム開発委員会)委員	(現在に至る)																		
平 28 年 4 月	大学コンソーシアム長崎運営委員	(現在に至る)																		
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等																		
平 19 年 3 月	現代アメリカ英語における 'pat him on the head' 型構文とその類型	長崎短期大学研究紀要、第 19 号、23-30 頁																		
平 21 年 3 月	コミュニケーション能力を高める幼児英語教育のこれから	長崎短期大学研究紀要、第 21 号、47-62 頁																		
平 23 年 3 月	長崎短期大学・英語科 キャリア教育への取り組み	長崎短期大学研究紀要、第 23 号、29-42 頁																		
平 27 年 3 月	18 世紀英語における形容詞 'worthy' の語法	長崎短期大学研究紀要、第 23 号、37-42 頁																		
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)	<table border="0"> <tr> <td>平 16 年～</td> <td>英語科プログラム(学生間交流、関係諸団体との国際交流等)の企画運営</td> <td>(現在に至る)</td> </tr> <tr> <td>平 23 年 4 月</td> <td>全学オリエンテーション(4 月実施)の企画調整運営(平成 24 年度も担当)</td> <td></td> </tr> </table>		平 16 年～	英語科プログラム(学生間交流、関係諸団体との国際交流等)の企画運営	(現在に至る)	平 23 年 4 月	全学オリエンテーション(4 月実施)の企画調整運営(平成 24 年度も担当)													
平 16 年～	英語科プログラム(学生間交流、関係諸団体との国際交流等)の企画運営	(現在に至る)																		
平 23 年 4 月	全学オリエンテーション(4 月実施)の企画調整運営(平成 24 年度も担当)																			

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
章 潔	しょう けつ	講師
所属(学科)	(専攻・コース)	
国際コミュニケーション学科		
教育モットー(学生へのメッセージ)		
「書山有路勤為径、学海無涯苦作舟」(本の山を登るために、勤勉という道を通るしかない。学びの海は果てしなく、努力という舟で渡るしかない)。短大での二年間、知の山を登り、知の海を渡り、知の世界を存分に堪能してください。		
担当科目		
長崎研究	中国語基礎	カレッジライフマネジメント
アカデミックライティング	外国文化事情	異文化理解演習
専門分野(学問分野/専攻)		
社会学(まちづくり、観光)	人間社会学(祭り、イベント)	言語学(中国語、日本語)
研究テーマ(研究領域)		
祭りによるまちづくり	中国語・日本語教育	異文化コミュニケーション
所属学会		
長崎国際大学国際観光学会	日本語教育学会	「宗教と社会」学会
西日本宗教学会	在日華人漢語教師協会	九州人類学研究会
学歴・学位・免許資格		
2000年8月	中国蘇州大学外国語学部貿易日本語学科卒	
2006年3月	長崎国際大学大学院人間社会学研究科観光学専攻(修士課程)修了	修士(観光学)
2012年3月	長崎国際大学大学院人間社会学研究科地域マネジメント専攻(博士課程)修了	博士(地域マネジメント)
職歴		
2000年9月	江南大学外国語学部日本語学科 助教(日本語精読、多読、リスニング、日本事情等)(2003年2月まで)	
2008年4月	長崎国際大学国際交流・留学生支援センター 職員(兼国際観光学科非常勤)	
2013年4月	長崎短期大学・国際コミュニケーション学科 講師	
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
2012年3月	長崎ランタンフェスティバルの祭り空間に関する研究	観光学論集, 7巻, 3-12頁
2013年1月	長崎くんちによる地域コミュニティの再生-長崎市銀屋町の旧町名復活を事例として	西日本宗教研究, 1号, 1-20頁
2013年3月	小値賀町の古民家ステイ	観光学論集, 8巻, 13-20頁
2014年3月	李白と旅	観光学論集, 9巻, 11-20頁
2014年5月	著書『長崎の祭りとまちづくり』	長崎文献社
2015年3月	拙政園における寓意と象徴	観光学論集, 10巻, 41-51頁
2016年3月	日中日本語教育の比較研究②(章潔・小嶋栄子・李ティ)	長崎短期大学研究紀要, 28号, 79-86頁
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
2006年6月	佐世保市総合計画を考える市民会議会員(2007年2月まで)	
2008年9月	長崎県地域づくりネットワーク協議会会員(現在に至る)	
2012年2月	ハウステンボス社員中国語講座講師(中国語入門)	
2013年5月	長崎県留学生と共に進める地域国際化事業補助金交付(長崎県指令25国第82号)	
2013年8月	佐世保市国際交流促進補助金交付(佐世保市指令第650号)	
2016年2月	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館講演「中国旧正月の豆知識とランタンフェスティバルの楽しみ方」	
2016年9月	佐世保市まちなか大学市民公開講座「中国の一人っ子政策の開始、展開および終焉」	

教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
藤原 由衣子	ふじわら ゆいこ	助教
所属(学科)	(専攻・コース)	
国際コミュニケーション学科		
教育モットー(学生へのメッセージ)		
「経験は視野を広くし、世界を大きくし、自分を育てる。」		
自分は一人。色々な経験をして、色々な人の生き方・考え方にふれて、1日・1年を過ごしていきましょう!		
担当科目		
留学生への日本語授業	外国文化事情	外国語検定演習
専門分野(学問分野/専攻)		
日本語教育		
研究テーマ(研究領域)		
所属学会		
言語文化教育研究学会		
学歴・学位・免許資格		
2010年 12月	日本語教育能力検定試験 合格	
2011年 3月	大阪大学(旧大阪外国語大学)外国語学部日本語専攻(専攻語フランス語) 卒業	
2011年 3月	高等学校一種免許状(国語)取得	
職歴		
2011年 4月	ブータン日本語学校(The Bhutan Centre for Japanese Studies) 就職 常勤講師として教鞭をとる	
2014年 3月	ブータン日本語学校(The Bhutan Centre for Japanese Studies) 離任	
2014年 4月	長崎短期大学 食物科 助教	
2016年 4月	長崎短期大学 国際コミュニケーション学科 助教	現在に至る
2016年 4月	大学教育再生加速プログラム コーディネーター	現在に至る
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
2013年 8月	「ブータンにおける日本語教育-BCJS における場合-」口頭発表	ブータン研究会が実施するブータン勉強会
年 月		
社会における活動等(学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
2012年 11月	ブータン日本語教師会 設立	
2013年 8月	日本ブータン研究所主催 第5回ブータン勉強会 発表	
2015年 4月	第1回ブータンワークショップ 開催	
2015年 6月	平成27年度長崎短期大学市民公開講座 講師	
2015年 6月	第2回ブータンワークショップ 開催	
2016年 6月	平成28年度長崎短期大学市民公開講座 講師	